

男女共同参画行動計画（第3次）後期実施計画 実施状況

- 基本目標 I 人権の尊重と男女共同参画社会の意識づくり
 基本方針 1 人権意識の高揚と男女共同参画についての理解の促進
 基本施策の方向 1 男女の人権を確立するための意識の向上

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和元年度実績等)	実施状況(令和2年度実績等)	備考
1	①啓発・広報活動の推進	男女共同参画に関する多様な媒体による分かりやすい広報・啓発	男女共同参画週間、DV防止週間等における啓発	男女共同参画プラザ	R1年度の標語 「知る 学ぶ 考える 私の人生 私がつくる」「男女共同参「学」」 ・コミセンにおける男女共同参画週間(6/23～29)に伴う啓発事業(パネル展示等) ・生駒市図書館ほか市内図書館における男女共同参画関連図書の特集展示(6/1～7/4)	R2年度の標語 「そっか。いい人生は、いい時間の使い方なんだ。」「ワーク・ライフ・バランス」 ・コミセンにおける男女共同参画週間(6/23～29)に伴う啓発事業(パネル展示等) ・生駒市図書館ほか市内図書館における男女共同参画関連図書の特集展示(6/1～7/4)	
2			男女共同参画プラザのホームページによる男女共同参画に関する啓発	男女共同参画プラザ	・男女共同参画週間(6/23～6/29)、女性に対する暴力をなくす運動実施期間(11/12～11/25)での情報発信、啓発 ・各講座開催告知 ・イクボス生駒サイトによる情報発信 ・イクボス宣言を行っている市内の企業・団体の紹介(H31.4.1現在 56事業所)	・男女共同参画週間(6/23～6/29)、女性に対する暴力をなくす運動実施期間(11/12～11/25)での情報発信、啓発 ・各講座開催告知 ・イクボス生駒サイトによる情報発信 ・イクボス宣言を行っている市内の企業・団体の紹介(R2年度末現在 57事業所)	
3		男女共同参画に関する市職員への研修の開催	男女共同参画についての研修(人権研修)	人事課 男女共同参画プラザ	・教職員研修「セクシュアリティと人権～セクシュアルマイノリティから考える多様な生き方～」保育・教育関係者に求められる視点(参加者数53人) ・職員部会グループ研修 グループごとに男女共同参画に関わるテーマを選び研究・発表(3グループ13人;年4回開催) ・新管理職を対象としたイクボス研修(参加者数34人)	・新管理職を対象としたイクボス宣言式(参加者数14人)	
4	②啓発資料の収集・作成	男女共同参画に関する情報等の収集・提供	男女共同参画関連図書や資料の収集、展示及び貸し出し事業	男女共同参画プラザ	男女共同参画プラザ内情報コーナーで図書の貸出、情報提供等を行った。 ・蔵書冊数1237冊(書籍等1174冊、DVD63本) ・その他各自自治体の情報誌、男女共同参画関係資料等を収集 ・図書貸出冊数(R1年度) 100冊	男女共同参画プラザ内情報コーナーで図書の貸出、情報提供等を行った。 ・蔵書冊数1250冊(書籍等1187冊、DVD63本) ・その他各自自治体の情報誌、男女共同参画関係資料等を収集 ・図書貸出冊数(R2年度) 38冊	
5			男女共同参画に関する意識や実態等の把握	市民等への意識調査、男女共同参画プラザ主催事業におけるアンケート調査	男女共同参画プラザ	男女共同参画プラザ主催事業(イベント・講座等)開催時にアンケートを実施し、次年度以降の事業計画へ反映させた	男女共同参画プラザ主催事業(イベント・講座等)開催時にアンケートを実施するとともに、オンライン参加者から寄せられたコメント等も参考に、次年度以降の事業計画へ反映させた
6	③啓発事業の開催	男女共同参画や人権に関する講座やイベント等の開催	「いこまYou&Iフェスタ」等人権に関する集会の開催	人権施策課	・「人権を確かめあう日」記念市民集会は統一地方選挙実施のため未開催 ・「2019いこまYou&Iフェスタ・山びこ講座～差別をなくす市民集会」 日時:7月13日(土) 場所:たけまるホール大ホール 参加者:1400人 講師:蓮池 薫さん(新潟産業大学准教授) 演題:『「夢と絆」～24年間拉致されていた事実』	・講演会 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、4月の「人権を確かめあう日」記念市民集会から延期し、講演会として開催 日時:10月24日(土) 場所:生駒市コミュニティセンター・文化ホール 講師:京都精華大学副学長・マンガ学部長教授 吉村 和真氏 講演:「マンガを通して人権について考える」 参加者 31人	
7			人権教育講座「山びこ」の開催	人権施策課	人権教育講座「山びこ」の開催 6回開催(第1回は差別をなくす市民集会を兼ねる) 参加者:2190人 ※第7回はコロナ感染拡大防止のため中止	・「2020いこまYou&Iフェスタ・山びこ講座～差別をなくす市民集会」 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年7月に延期とした。 人権教育講座「山びこ」の開催 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、予定の6回全て中止とした。	
8			「いこまYou&Iフェスタ」はじめ男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	・7/13「いこまYou&Iフェスタ」(差別をなくす市民集会と合同開催) 蓮池 薫さん「夢と絆～24年間拉致されていた事実～」をテーマに講演 ・「男女共同参画週間(6/23～6/29)における啓発パネルの展示(コミュニティセンター)	・令和2年度開催予定の「いこまYou&Iフェスタ」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため次年度に延期した。 ・主催講座については、新型コロナウイルス感染症の状況等をふまえ、オンライン開催に切り替えるなど開催方法・時期等を見直して実施(一部開催中止)	

基本方針 1 人権意識の高揚と男女共同参画についての理解の促進

基本施策の方向 2 男女共同参画の視点に立った表現の促進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和元年度実績等)	実施状況(令和2年度実績等)	備考
9	①性別にとらわれない表現の推進	性別による固定観念にとらわれない表現を用いた各種広報・情報提供	広報紙記事編集時の点検	広報広聴課	広報紙に掲載するにあたり、「女性」、「男性」に偏った表現には注意を払い、点検を実施した。修正が必要と判断したものは課内で協議するなどして適宜修正を加えた。	広報紙に掲載するにあたり、「女性」、「男性」に偏った表現には注意を払い、点検を実施した。修正が必要と判断したものは課内で協議するなどして適宜修正を加えた。	
10			国の行政刊物等の内容・表現の指針の活用	男女共同参画プラザ	・内閣府発行「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」を参考にしながら、職員部会等にて職員への意識啓発に努めた。	・内閣府発行「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」を参考にしながら、職員への意識啓発に努めた。	
11			情報を活用する能力(メディア・リテラシー)に関する研修等の実施	男女共同参画プラザ	様々な研修を通してメディア・リテラシーに触れてもらった。	様々な研修を通してメディア・リテラシーに触れてもらった。	

基本方針 2 男女共同参画の視点に立った教育の推進

基本施策の方向 3 学校等における男女共同参画の視点に立った教育の推進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和元年度実績等)	実施状況(令和2年度実績等)	備考
12		保育や教育活動の中の男女共同参画の推進	日々の保育・教育カリキュラムに盛り込んだ形での推進	こども課	日々の保育で実施	日々の保育で実施	
				教育指導課	学習指導要領に基づいて実施	学習指導要領に基づいて実施	
13		男女混合名簿		こども課	公立保育所及び幼稚園の全園にて実施	公立保育所及び幼稚園・こども園の全園にて実施	
				教育指導課	全小学校(12校)、中学校2校で実施	全小学校(12校)、中学校4校で実施	
14	①男女共同参画と個性の尊重を重視する保育・教育の推進	男女共同参画と個性の尊重を基本とする保育や教育の推進	保育・教育の中における人権尊重、男女平等感の育成	こども課	・県及び市で実施する研修に参加 ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い」や日々の保育の中で実施(保育園) ・毎月1回の人権を確かめあう日の取組を位置づけ、各園年間計画をたてて実施 日々の保育の中で実施(幼稚園・こども園)	・県及び市で実施する研修に参加(コロナのためリモートもあり) ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い」や日々の保育の中で実施(保育園) ・毎月1回の人権を確かめあう日の取組を位置づけ、各園年間計画をたてて実施 日々の保育の中で実施(幼稚園・こども園)	
教育指導課				命の大切さを学ばせる体験事業など、個性や自己有用感、生命を尊重する意識の向上	全小中学校で週1回の道徳の時間に教科書や「なかまとともに」等の教材を使って実施 各学年に応じた命の大切さを学ばせる体験活動等の実施	全小中学校で週1回の道徳の時間に教科書や「なかまとともに」等の教材を使って実施 理科や保健等各学年に応じた命の大切さを学ばせる体験活動等の実施	
16	①男女共同参画と個性の尊重を重視する保育・教育の推進	自立心、自己決定能力、コミュニケーション能力、思いやり等豊かな心を育成する保育や教育の推進	日々の保育・教育カリキュラムに盛り込んだ形での推進	こども課	日々の保育で実施 ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い」や日々の保育の中で実施(保育園・幼稚園・こども園)	・県及び市で実施する研修に参加(コロナのためリモートもあり) ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い」や日々の保育の中で実施(保育園) ・毎月1回の人権を確かめあう日の取組を位置づけ、各園年間計画をたてて実施 日々の保育の中で実施(幼稚園・こども園)	
17				教育指導課	学習活動の中で伝え合う力を育成する取組の実施	学習活動の中で伝え合う力を育成する取組の実施	
18		性別にとらわれず、男女が主体的な選択を可能にするための個性や能力を尊重した進路・生徒指導の推進	職場体験や総合学習の時間を通して幅の広い進路選択指導	教育指導課	中学校：全中学校で職場体験を実施 小学校：職場見学、仕事体験活動を実施	中学校：新型コロナウイルス感染症対応により未実施	

19	男女の人権尊重の理念のもとに児童・生徒の発達に応じた性教育の推進	日々の保育・教育カリキュラムに盛り込んだ形での推進	こども課	・CAP研修(園児向け・保育士向け・保護者向け)を1園で実施(保育園) ・看護職員による保健の話(月1回)の年間計画に取り込み、各園で実施(保育園) ・絵本などを利用し、日々の保育で実施(幼稚園・こども園)	・看護職員による保健の話(月1回)の年間計画に取り込み、各園で実施(保育園) ・絵本などを利用し、日々の保育で実施(幼稚園・こども園)	
			教育指導課	全小中学校の特別活動及び保健体育科において性に関する指導を計画的に実施	全小中学校の特別活動及び保健体育科において性に関する指導を計画的に実施	
20	家事・育児・介護体験授業の実施	総合学習や技術・家庭科の時間を活用した男女共修	教育指導課	学習指導要領に基づいて実施	学習指導要領に基づいて実施	
21	保育・教育関係者に対する男女共同参画に関する研修の充実	市職員研修や夏季研修など、保育・教育関係者に対する男女共同参画に関する研修	こども課	県及び市で実施する研修に参加 市の男女共同参画のグループに職員が参加し、研修、成果発表する(幼稚園・こども園)	県及び市で実施する研修に参加 市の男女共同参画のグループに職員が参加し、研修、成果発表する(幼稚園・こども園)	
22		夏期研修など、教育関係者に対する男女共同参画に関する研修	教育指導課	全小中学校の特別活動及び保健体育科において性に関する指導を計画的に実施	全小中学校の特別活動及び保健体育科において性に関する指導を計画的に実施	
23	女性教職員の管理職等への登用の推進	女性教職員の管理職等への登用の推進	教育総務課	各校において女性職員へ管理職への意欲向上につながるような声掛け	各校において女性職員へ管理職への意欲向上につながるような声掛け	
24	②男女共同参画の視点に立った学校等運営の推進	保育や学校教育における男女共同参画推進リーダーの養成	生駒市男女共同参画施策推進職員部会の実施	男女共同参画プラザ	生駒市男女共同参画施策推進職員部会は、保育士・幼稚園教諭を含め構成	・生駒市男女共同参画施策推進職員部会は、保育士・幼稚園教諭を含めた構成としている。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は部会の開催を見送った。
25		男女共同参画の視点に立った保護者会活動等への働きかけの推進	男女共同参画の視点に立った保護者会活動等への働きかけの推進	男女共同参画プラザ	保育士、幼稚園・小・中学校教諭を対象にした教職員研修(8/1実施)を通じて、保護者会活動等への働きかけを進めた テーマ:「セクシュアリティと人権～セクシュアルマイノリティから考える多様な生き方～」保育・教育関係者に求められる視点	・毎年度、保育士、幼稚園・小・中学校教諭を対象に実施する教職員研修を通じて、保護者会活動等への働きかけを行っている。 ・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で研修を見送った。
26		男女共同参画の視点に立った保護者会活動等への働きかけの推進	「おやじの会」など、保育園・幼稚園での父親の子育て参加支援	こども課	・土曜参観を実施(保育園) ・休日参観を実施(幼稚園・こども園) ・保護者ボランティアを募り、父親の保育参加の機会を増やす(幼稚園・こども園)	・土曜参観を計画していたが、コロナの為中止(保育園) ・休日参観を(感染対策を講じて)実施(幼稚園・こども園) ・保護者ボランティアを募り、父親の保育参加の機会を増やす計画をしていたが、コロナの為実施できず(幼稚園・こども園)
27		「父親会」など、小・中学校での父親の子育て参加支援	教育指導課	各校における父親会等の育成・拡充	新型コロナウイルス感染症の影響等もあり実施せず	

基本方針 2 男女共同参画の視点に立った教育の推進
 基本施策の方向 4 家庭や地域社会における男女共同参画の視点に立った教育の推進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和元年度実績等)	実施状況(令和2年度実績等)	備考
28	①家庭における男女共同参画の視点に立った教育の推進	男女共同参画の視点に立った家庭教育についての啓発、講座の充実	生駒市家庭教育支援チームのスキルを活用した体験・交流イベント開催	生涯学習課	家庭教育支援チーム「たけのこ」が、親子や地域の人とのふれあいをテーマとした交流イベントを3回実施。 ・たけのこふれあい愛 in 荻分小 102人 ・たけのこふれあい愛 in 桜小 96人 ・たけのこふれあい愛 in 荻分幼 58人	小学校や幼稚園でのイベントは中止としたが、子育て中の保護者向けに応援メッセージや親子のふれあい活動の紹介など、子育てに役立つ情報『たけのこ通信』1～3号を発行。また、「たけのこ」の活動を広く周知するためチラシを作成し、小・幼・保に配布。	
29		家庭教育への活動支援	生駒市家庭教育支援チームの設置	生涯学習課	家庭教育支援チーム「たけのこ」元教員、市PTA協議会役員、民生・児童委員、子育て支援団体、個人ボランティア等で構成された19人で活動し、月1回程度の会議を行う。 奈良県で初めて、「文部科学大臣表彰」を受賞。	家庭教育支援チーム「たけのこ」として、元教員、市PTA協議会役員、民生・児童委員、子育て支援団体、個人ボランティア等で構成された18人で活動し、月1回会議を開催。意見交換・情報交換を通して事業実施に向けた支援を行った。	
30	②地域における男女共同参画の視点に立った学習の促進	男女共同参画に関する学習機会の提供	男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	・親子でクッキング講座(全2回)46人 ・防災と男女共同参画講座(1回)78人 ・こころのケア講座(全2回)21人 ・「怒りのコントロール」講座(全2回)24人 ・スタイリングウィーク講座(2回)49人 ・出前講座(市内中学校;2回)372人	・親子でクッキング講座(1回:オンライン開催)8組 ・かぞく防災講座(1回)3組 ・スタイリングウィーク講座①(多様な働き方・暮らし方の紹介)44人※オンライン参加可 ・スタイリングウィーク講座②(整理収納講座)37人※オンライン参加可 ・ジェンダーを考えるオンライン座談会(You Tubeライブ配信)49人 ・DV予防講座(1回)10人 ・女性のキャリア形成セミナー(2回:オンライン開催)9人 ・オンラインジェンダー座談会(オンライン番組「いこまちTV」内で配信)297人	
31		地域における人権や男女共同参画の研修等の実施	人権教育地区別懇談会の開催、人権教育研修講師派遣	人権施策課	・人権教育地区別懇談会20回(16自治会)参加人数401人 ・人権教育指導員講師派遣:8回 ・PTA、育友会等人権教育研修講師謝礼補助:2校	・人権教育地区別懇談会:0回 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来年度に順延した。 ・人権教育指導員講師派遣:0回 ・PTA、育友会等人権教育研修講師謝礼補助:0校	

基本方針 3 男女間におけるあらゆる暴力の根絶
 基本施策の方向 5 暴力や虐待についての相談・防止啓発

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和元年度実績等)	実施状況(令和2年度実績等)	備考
32	①啓発・広報活動の推進	広報紙や情報誌等によるDV、ストーカー等の暴力や虐待防止に関する啓発や情報提供	DVやストーカー防止に関する情報や関係機関を掲載したリーフレット等の配布	男女共同参画プラザ	デートDVに関するリーフレットを配布するなど、引き続き啓発の取組を進めた。	「女性に対する暴力をなくす運動」期間(11/12～11/25)に合わせたパネル展示やリーフレットを配布するとともに、「なんか怖いと感じた瞬間」をテーマにメッセージや想いを募集した。	
33			児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等の配布	こどもサポートセンターゆう	児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布した。	児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布した。	
34			広報紙や啓発誌等への虐待や暴力防止に関する特集記事の掲載	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	
35			中高生へのデートDVに関する講座など、若年層への男女間の暴力防止の啓発	男女共同参画プラザ	デートDVのリーフレット(デートDVってなに?)を市内の小中学校5、6年生及び中学校の全生徒(合計約5,500人)に配布し、男女間の暴力防止の啓発を進めた。	・デートDVに関する講座を出前講座のメニューの1つとして小中学校に案内していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で出前講座の依頼がなく、開催はなかった。	
36			配偶者・パートナーからの暴力をなくすための意識啓発研修会等の開催	男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	・親子でクッキング講座(全2回)46人 ・防災と男女共同参画講座(1回)78人 ・こころのケア講座(全2回)21人 ・「怒りのコントロール」講座(全2回)24人 ・スタイリングウィーク講座(2回)49人 ・出前講座(市内中学校;2回)372人	DV予防講座「知って、気づいて、予防するDVの基礎知識講座」(1回)10人 ・DVに関する知識を得ることで、自分や自分の身近な人がDVの加害者にも被害者にもならないための講座(グループワーク)を開催した。 ・新型コロナウイルス感染症の状況をふまえ、会場参加、オンライン参加ともに可能とした。

37	セクシャル・ハラスメント等に関する啓発活動の推進	庁内での「職場におけるセクシャル・ハラスメントの防止等に関する指針」の運用	人事課	指針作成のための情報収集や原案の作成を行った。	「職場におけるハラスメントの防止等に関する指針」及び「ハラスメント防止ハンドブック」を策定した。また12月22日に管理職を対象としたハラスメント防止研修を行った(参加人数123人)。
38		ポスター、パンフレット等による意識啓発	商工観光課	ポスター、パンフレット等による啓発	ポスター、パンフレット等による啓発
39	女性のための相談や法律相談等の相談窓口の充実	庁内におけるセクシャル・ハラスメントに関する相談窓口	人事課	継続して実施	継続して実施
40		男女共同参画プラザにおける女性相談や法律相談等	男女共同参画プラザ	女性のための各種相談 ・一般総合相談 850件 ・法律相談 45件	女性のための各種相談 ・一般総合相談 1067件 ・法律相談 56件
41	被害女性等の一時保護、自立支援における県、民間シェルター等との連携、支援体制の推進	県や警察等、関係機関との連携による被害女性の一時的保護、自立支援等支援体制の推進	男女共同参画プラザ	・生駒市DV被害者緊急保護委託事業実施要綱によるDV被害者の一時保護、自立支援における県中央子ども家庭相談センター等関係機関との連携推進	・生駒市DV被害者緊急保護委託事業実施要綱に基づき委託契約を締結してDV被害者の緊急保護体制を確保するとともに、自立支援における県中央子ども家庭相談センター等関係機関との連携を進めた。
42	近隣市との女性のための相談窓口事業の充実	京阪奈北近隣6市DV被害者支援連絡会	男女共同参画プラザ	・京阪奈北近隣6市(生駒市、交野市、寝屋川市、枚方市、八幡市、京田辺市)DV被害者支援連絡会での意見交換 11月26日(火)八幡市で開催 ・DV相談体制、加害者への対応、更生プログラム等について情報交換 ・各市広報に相談窓口案内の掲載を実施	・京阪奈北近隣6市(生駒市、交野市、寝屋川市、枚方市、八幡市、京田辺市)DV被害者支援連絡会での意見交換 →令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大のため書面会議で開催 ・DV防止基本計画の策定状況、コロナ禍での相談対応、児童虐待対応部署との連携等について情報交換 ・各市広報に相談窓口案内の掲載を実施
43	②安心して相談できる支援体制の充実	虐待防止、暴力防止ネットワークの整備による関係機関・団体との情報交換や支援体制の充実	子どもサポートセンターゆう	要保護児童対策地域協議会 代表者会議を実施した。 このほか、進行管理決定会議を 45回、個別ケース検討会議を 499回、実務者会議を 24回実施した。	要保護児童対策地域協議会 代表者会議を実施した。 このほか、進行管理決定会議を 45回、個別ケース検討会議を 335回、実務者会議を 24回実施した。
44		虐待防止、暴力防止ネットワークの整備による関係機関・団体との情報交換や支援体制の充実	男女共同参画プラザ	引き続き関係機関との情報共有・連携を行い、支援体制の整備・充実を図った。	引き続き関係機関との情報共有・連携を行い、支援体制の整備・充実を図った。
45	相談員等の養成や研修の充実	男女共同参画プラザ相談員の研修会等への積極的な参加	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施 ・日本女性会議2020(オンライン開催)、心理療法カウンセラー養成講座等への参加
46		家庭児童相談	子どもサポートセンターゆう	児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布した。	児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布した。
47	子育てや児童等への虐待等に関する相談体制の充実	市内小中学校でのスクールカウンセラーによる相談	教育指導課	全中学校へカウンセラー配置 小学校担当カウンセラー 3名配置 相談件数 1,135件	全小中学校にカウンセラーを配置 相談件数 1,267件(県費カウンセラー含まず)
48		市教育相談室における教育相談及び青少年相談	教育指導課	相談件数 1,368件(電話 249件、来所 1,117件、メール 2件) 青少年相談件数 38件(電話 8件、来所 30件、メール 0件)	相談件数 1,263件(電話 178件、来所 1,084件、メール 1件) 青少年相談件数 18件(電話 9件、来所 9件、メール 0件)

基本方針 3 男女間におけるあらゆる暴力の根絶

基本施策の方向 6 暴力や虐待を許さない連携づくり

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和元年度実績等)	実施状況(令和2年度実績等)	備考
49	①暴力防止のための能力養成	保育関係者、幼児教育・学校教育関係者等への虐待に関する研修の充実	管理職及び教職員研修	教育指導課	参加型子ども安全研修の奨励(R1年度6校) 保健の授業で、身の安全を守ることを指導	新型コロナウイルス感染症の影響もあり実施せず	
				こども課	・公立の保育所、幼稚園の全園において防犯教室を実施 ・4月公私立幼保合同園長会にて奈良県児童相談所長による研修実施	・公立の保育所、幼稚園の全園において防犯教室を実施	
50	②地域での見守り又は虐待防止等の取り組みの促進	民生児童委員、青少年指導委員等関係団体との連携や研修の充実	民生児童委員、青少年指導委員等地域の関係団体に対する情報提供や研修	社会福祉協議会	生駒市民生・児童委員連合会との連絡調整をより密に行い連携体制の強化を図った。	生駒市民生・児童委員連合会との連絡調整をより密に行い連携体制の強化を図った。	
				生涯学習課	・青少年指導委員研修会 3回開催	青少年指導委員研修会 1回開催	
51	②地域での見守り又は虐待防止等の取り組みの促進	警察等との連携体制の整備	「こども110番の家」推進事業	防災安全課	登録者数1543件 新規登録者を随時募集している。	登録者数1528件 新規登録者を随時募集している。	
52	②地域での見守り又は虐待防止等の取り組みの促進	児童等への虐待に関する意識啓発や地域での防止の取り組みの促進	児童虐待防止のための市民通告義務についての啓発チラシ、ポスター等の作成及び市内公共施設、保育園、幼稚園、小学校等への配布	こどもサポートセンターゆう	11月の児童虐待防止推進月間に幼稚園、保育園、小中学校、公共施設、自治会掲示板にポスターの掲示の依頼を行った。 また、児童虐待防止推進月間の11月1日、2日の2日間に啓発物品を配布した。	11月の児童虐待防止推進月間に幼稚園、保育園、小中学校、公共施設、自治会掲示板にポスターの掲示の依頼を行った。 また、児童虐待防止推進月間中、市役所、コミュニティセンターに啓発物品を設置した。	
53	③被害者に対する支援	住民基本台帳事務における支援措置の実施	住民基本台帳事務におけるDV・ストーカー被害者支援措置の実施	市民課	・生駒市での支援申出 35件 ・他市町村からの転送による支援依頼 63件	・生駒市での支援申出 54件 ・他市町村からの転送による支援依頼 89件	
54		関係機関との連携による一時保護の推進	県警や県DVセンター等との連携による一時保護の推進	男女共同参画プラザ	関係機関と連携して、一時保護などの対応を行った。	関係機関と連携して、一時保護など必要な対応を行った。	
55		関係機関との連携による就労支援	県ハローワーク等との連携による就労支援	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	
56		被害者の子どもの心身のケア	こどもサポートセンターゆう等との連携による被害者の子どもの心身のケア	男女共同参画プラザ	引き続きこどもサポートセンターゆう等の関係機関と連携した取組を進めた。	引き続きこどもサポートセンターゆう等の関係機関と連携した取組を進めた。	
57		DV等の被害者への理解を深める講座等の実施	講座の開催や、ホームページへの掲載記事による啓発	男女共同参画プラザ	・継続して啓発を実施 ・DV防止講座(こころのケア講座) 2回開催(21人受講)	・継続して啓発を実施 ・DV予防講座「知って、気づいて、予防するDVの基礎知識」を開催(10人受講)	
58	犯罪被害者等に対する支援	生駒市犯罪被害者等支援条例に基づく広報・相談及び支援の実施	人権施策課	・生駒市犯罪被害者等支援条例の施行 ・条例に基づく傷害見舞金の給付1件 ・「犯罪被害者講演会」の開催 2月8日(土) 講師:武るり子さん 参加者:61名 ・犯罪被害者等支援街頭キャンペーン 5月28日(火) 生駒駅中央改札口前	・条例に基づく傷害見舞金の給付1件		

基本目標 II あらゆる分野への男女共同参画の促進
 基本方針 4 政策・方針決定過程における女性の参画拡大
 基本施策の方向 7 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和元年度実績等)	実施状況(令和2年度実績等)	備考
59	市政やまちづくり等への関心を高められる啓発の推進	議会報「市議会のうごき」の発行・配布	議会報「市議会のうごき」の発行・配布	議会事務局	議会報「いこま市議会のうごき」を年間4回発行 ・5/15号、8/1号、12/1号、2/1号	議会報「いこま市議会のうごき」を年間4回発行 ・6月号、8月号、12月号、2月号	
60			広報いこま「いこまち」の発行・配布及びインターネット版広報のHP掲載	広報広聴課	広報いこまちを年間14回発行(令和元年度のみ)し、全て市ホームページや電子書籍として公開した。市政を分かりやすく伝えるだけでなく女性向けの講演会や相談会などのイベント情報、起業を目指す主に女性向けのイベントなども積極的に取材を行った。	広報いこまちを年間12回発行し、全て市ホームページや電子書籍として公開した。市政を分かりやすく伝えるだけでなく女性向けの講演会や相談会、ジェンダーを考える座談会などのイベント情報、起業を目指す主に女性向けのイベントなども積極的に広報支援・取材を行った。	
61	①市政への関心の喚起	市政に対する意見の効果的な運用体制の整備	パブリック・コメントの推進	行政経営課	パブリックコメント手続条例に基づき運用しており、基本政策等の案をホームページに掲載するとともに、閲覧用の冊子を生涯学習施設等の公共施設に設置し、意見を募集している。 ・R1年度 パブリックコメント実施状況 8件 ・意見提出件数 合計 438件	パブリックコメント手続条例に基づき運用しており、基本政策等の案をホームページに掲載するとともに、閲覧用の冊子を生涯学習施設等の公共施設に設置し、意見を募集している。 ・R2年度 パブリックコメント実施状況 8件 ・意見提出件数 合計 368件	
62			公募市民等無作為抽出型登録制度の運用	総務課	平成25年度より、「生駒市審議会等の公募市民無作為抽出型登録制度実施要綱」に基づき、公募市民候補者名簿を運用している。 ・候補者名簿登録者数 209人 ・審議会等への参加者数 8人	平成25年度より、「生駒市審議会等の公募市民無作為抽出型登録制度実施要綱」に基づき、公募市民候補者名簿を運用している。 ・候補者名簿登録者数 209人 ・審議会等への参加者数 13人	
63	情報公開制度、行政評価体制の充実など、市民にわかりやすい市政の推進	部の主要施策のHP掲載	部の主要施策のHP掲載	人事課	継続してR1年度版「部の主要施策」を市ホームページにおいて公開	継続してR2年度版「部の主要施策」を市ホームページにおいて公開	
64			情報公開制度の運用	総務課	情報公開条例の適正な運用 ・開示請求・申出件数 108件(開示54件、部分開示42件、不開示1件、不存在8件、取下げ3件、拒否0件)	情報公開条例の適正な運用 ・開示請求・申出件数 114件(開示62件、部分開示49件、不存在7件、取下げ1件)	
65	②審議会委員等への女性の参画促進	審議会等への女性委員の参画目標40%と、女性委員がゼロの審議会等の解消	審議会等委員の選任等指針の運用	総務課	平成24年10月9日に施行した、「附属機関及び懇談会等の取扱いに関する指針」に基づき、委員の選考に当たっては、女性の採用を積極的に図る。	平成24年10月9日に施行した、「附属機関及び懇談会等の取扱いに関する指針」に基づき、委員の選考に当たっては、女性の採用を積極的に図る。	
66			審議会等への女性委員の参画状況調査及び女性委員の登用にに向けた庁内文書等での啓発	男女共同参画プラザ	・R2.4.3付で各課への「男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況調査について」の調査依頼 ・上記調査依頼に合わせて、同日付で「審議会等への女性委員の参画拡大について」の依頼文を所属長宛発信 ・女性の審議会等委員 R2年3月末現在 29.8% ・女性委員がゼロの審議会等 7	・R3.3.26付で「審議会等への女性委員の参画拡大について」の依頼文を所属長宛発信 ・女性の審議会等委員 R3年3月末現在 32.4% ・女性委員がゼロの審議会等 5	
67	③市女性職員の管理監督者への登用の推進	昇任試験の受験の奨励や係長、管理職への育成・登用の推進	昇任試験の受験の奨励や係長、管理職への育成・登用の推進	人事課	管理職女性比率 H31.4.1現在 28.4%(162人中女性46人) 管理職昇任受験者女性比率 R01年度 28.0%(25人中女性7人)	管理職女性比率 R2.4.1現在 29.0%(169人中女性49人) 管理職昇任受験者女性比率 R2年度 36.2%(47人中女性17人)	
68			研修や能力開発の男女の機会均等と人材育成に向けた職務配置の推進	人事課	職階や職種に応じた一般研修や専門研修の計画的実施や、人材育成に向けた職務配置の推進	継続して実施	継続して実施
69	④事業者等における経営・方針決定過程への女性の参画促進	女性職員の活躍に関する情報の見える化の推進	女性職員の活躍に関する情報の見える化の推進	人事課	HPに、「女性の職業選択に活用いただくための情報の公表について」を引き続き掲載	HPに、「女性の職業選択に活用いただくための情報の公表について」を引き続き掲載	
70			事業者における女性の管理職登用や職域拡大、それに伴う能力開発への積極的な取り組み促進のための啓発、情報提供	商工観光課	・生駒商工会議所の「若手後継者育成事業」の支援:令和元年11月26日(火)玉岡かおる(小説家)「これからの女性リーダーシップとは～奈良時代の女性活躍から学ぶ～」奈良商工会議所女性会、生駒商工会議所女性部合同セミナー開催 ・生駒商工会議所 所報において、働き方改革 成功の秘訣 実践セミナーを広報	・生駒商工会議所 所報において、働き方改革出張相談会、セミナーを広報 ・HPで働き方改革人事労務セミナーの掲載	
71	⑤地域活動における方針決定過程への女性の参画促進	自治会等各種団体における方針決定の場への女性の参画促進	自治会や民生児童委員、老人クラブ等地域の各種団体への啓発や研修等の実施	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	

基本方針 4 政策・方針決定過程における女性の参画拡大

基本施策の方向 8 男女共同参画の視点に立った施策の推進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和元年度実績等)	実施状況(令和2年度実績等)	備考	
72	①慣習等の見直しの促進	地域や事業者等での男女共同参画を阻害する慣行等の見直しについての啓発	広報紙やホームページ等を通じた啓発や情報提供	男女共同参画プラザ	広報紙やホームページで随時情報提供を行うとともに、男女共同参画週間等に合わせ、啓発を行った。	広報紙やホームページで随時情報提供を行うとともに、男女共同参画週間等に合わせ、広報紙等で啓発を行った。		
73		庁内における固定的な性別役割分担意識の是正と慣行等の見直しの推進	男女共同参画施策推進職員部会による検討や情報共有等	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施		
74		男女共同参画の視点に立った社会制度や各種事業の点検	男女共同参画の視点に立った社会制度や各種事業の点検	男女共同参画の視点に立った社会制度や各種事業の点検	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	
75			男女共同参画施策推進会議等	男女共同参画施策推進会議等	男女共同参画プラザ	男女共同参画行動計画(第3次)You&Iプラン後期実施計画策定のため、男女共同参画施策推進会議を2回開催 ①R1.5.16(木) ②R1.11.27(水)	令和元年度に会議を開催し男女共同参画行動計画(第3次)You&Iプラン後期実施計画を策定したこと及び新型コロナウイルス感染拡大のため令和2年度は開催せず	
76		男女別統計の作成など男女共同参画実態の把握	国や県などの統計資料等の収集による実態把握情報提供	男女共同参画プラザ	引き続き資料収集とホームページ等による情報提供を行った。	引き続き資料収集とホームページ等による情報提供を行った。		
77	②女性のエンパワメントに向けた環境整備	女性のエンパワメントに向けた意識啓発と学習活動への支援	各種講座やイベントの開催	市民活動推進センターららポート	地域の悩みを解決するためのボランティア入門講座として、「ヨル活のススメ ボランティアはじめの一歩講座」を6回開催	地域の悩みを解決するためのボランティア入門講座として、「ボランティアはじめの一歩講座」を2回開催		
78			男女共同参画プラザ主催講座の開催や、生駒商工会議所女性部との連携事業	男女共同参画プラザ	・親子でクッキング講座(全2回)46人 ・防災と男女共同参画講座～知っておきたい避難所の話～(1回)78人 ・こころのケア講座(全2回)21人 ・「怒りのコントロール」講座(全2回)24人 ・スタイリングウィーク講座(2回)49人 ・出前講座(市内中学校;2回)372人	多様な人生観や仕事観にふれ交流することができる講座を企画・開催した。 ・スタイリングウィーク講座①(多様な働き方・暮らし方の紹介)44人※オンライン参加可 ・スタイリングウィーク講座②(整理収納講座)37人※オンライン参加可		

基本方針 5 男女がともに働きやすい環境づくりの促進

基本施策の方向 9 男女がともに働きやすい環境づくりの推進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和元年度実績等)	実施状況(令和2年度実績等)	備考	
79	①各種制度の周知と啓発	男女雇用機会均等法等の周知・啓発	国・県等のパンフレット等による啓発と商工会議所との連携による情報の収集と提供	商工観光課	・商工会議所において、国・県等のパンフレット等の配架による啓発。	・商工会議所において、国・県等のパンフレット等の配架による啓発。 ・派遣先における男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、労働施策総合推進法の適用に関する周知HP		
80			国・県等のパンフレット等による啓発と商工会議所との連携による情報の収集と提供	商工観光課	・商工会議所において、国・県等のパンフレット等の配架による啓発。	・商工会議所において、国・県等のパンフレット等の配架による啓発。		
81		育児休業・介護休業制度の周知・啓発	庁内における育児休業・介護休業制度等の周知及び取得しやすい環境整備	人事課	引き続き、「仕事と子育て両立支援ハンドブック」を対象者に対して積極的に配布し、制度の周知徹底を図った。	引き続き、「仕事と子育て両立支援ハンドブック」を対象者に対して積極的に配布し、制度の周知徹底を図った。		
82		女性の雇用や労働条件向上に関する情報の収集と提供	女性の能力の向上や技術を取得できるように、関係機関との連携と情報の収集・提供	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して関係機関との連携及び情報の収集・提供を行った		
83		各種制度の周知と啓発を通じた職場環境の整備	市内の事業者へ「イクボス宣言」を啓発し、快適な職場環境の整備推進	男女共同参画プラザ	・イクボス生駒サイトによる情報発信 ・イクボス宣言を行っている市内の企業・団体の紹介(H31.4.1現在 56事業所)	・イクボス生駒サイトによる情報発信 ・イクボス宣言を行っている市内の企業・団体の紹介(R2年度末現在 57事業所)		
84		男女の職域拡大に向けた啓発の推進	男の仕事、女の仕事と思われる職場を減らし、男女の職域拡大に向けた啓発の推進	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施		
85		②職域の拡大についての啓発と女性の能力開発のための情報提供	市役所における男女の職域拡大	職員採用募集時の機会均等及び庁内における男女の職域拡大	人事課	継続して実施	継続して実施	
86			職員の採用	職員採用募集時の機会均等及び女性消防職員の採用	消防本部総務課	令和元年度中に新規採用試験(令和2年度採用者)を性別の条件なしで実施した結果、合格者3名のうち、女性合格者は1名であった。	令和2年度中に新規採用試験(令和3年度採用者)を性別の条件なしで実施した結果、合格者5名のうち、女性の合格者はなかった。	
87			女性の能力開発に向けた関係機関との連携や情報の収集・提供	国や県、関係機関との連携による情報の収集及び提供	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	
88		③労働に関する相談体制の整備	ハローワーク、労働基準監督署等の相談窓口の紹介		商工観光課	継続して実施	継続して実施	
89	関係機関との連携による労働に関する相談と労働関係の情報の収集と提供		相談窓口の設置、充実(奈良働き方改革推進支援センターとの連携による相談体制)	商工観光課	相談窓口の設置、充実(奈良働き方改革推進支援センターとの連携による相談体制)	相談窓口の設置、充実(奈良働き方改革推進支援センターとの連携による相談体制)		
90	子育て女性就職相談窓口の開設			男女共同参画プラザ	継続して実施 ・ハローワーク、県(奈良県健康福祉部こども・女性局 女性活躍推進課)等との連携による就労支援 ⇒奈良県子育て女性のための就職相談 生駒出張相談など	継続して実施 ・ハローワーク、県(奈良県健康福祉部こども・女性局 女性活躍推進課)等との連携による就労支援 ⇒奈良県子育て女性のための就職相談 生駒出張相談など		
91	職場におけるセクシュアル・ハラスメントの防止に関する意識啓発		庁内での「職場におけるセクシュアル・ハラスメントの防止等に関する指針」の運用	人事課	指針改定のための情報収集や原案の作成を行った。	「職場におけるハラスメントの防止等に関する指針」及び「ハラスメント防止ハンドブック」を策定した。また12月22日に管理職を対象としたハラスメント防止研修を行った(参加人数123人)。		
92		庁内におけるセクシュアル・ハラスメントに関する相談窓口		人事課	継続して実施	継続して実施		
93		セクシュアル・ハラスメントなど各ハラスメントの防止に関する意識啓発	ポスター、パンフレット等による意識啓発	商工観光課	ポスター、パンフレット等による啓発 社会保険労務士の個別相談を実施 ・奈良県働き方改革推進支援センターと共催で、全3回の「働き方改革セミナー」を実施。 <セミナー内容> 8月27日(火):「働き方改革」により生産性向上を図る 9月10日(火):外国人労働者の受け入れ本格化に向けて 10月8日(火):令和元年度版 最新助成金のご案内	ポスター、パンフレット等による啓発 ・「パワハラなんて言わせない!!上司のための部下指導セミナー」9/1開催 ・「職場のハラスメント対策に取り組む企業を応援」HPで掲載しコンサルティングを会報に掲載した 社会保険労務士の個別相談を実施		

基本方針 5 男女がともに働きやすい環境づくりの促進

基本施策の方向 10 多様な働き方への支援

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和元年度実績等)	実施状況(令和2年度実績等)	備考	
94	①就職等への支援	学生の就業意識を高めるため、インターンシップ等の就業体験の場の提供	インターンシップ等の就業体験の場の提供	人事課	1dayインターンシップによる就業体験の場の提供 8月28日 41人受入	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1dayインターンシップの開催を中止		
95		関係機関との連携による求人情報等の情報の収集・提供による再就職支援	国、県等のパンフレット等と広報等による啓発	商工観光課	<ul style="list-style-type: none"> ・国、県等のポスター、パンフレット等による啓発と生駒商工会議所の広報誌での合同説明会等の案内 ・ハローワーク奈良との合同就職面接会の実施について、生駒商工会議所の役員会等でチラシを配布 ・「会社がつくる保育園～新たな助成制度」のチラシを生駒商工会議所の役員会で配布 ・女性活躍推進法に基づく行動計画策定のための講師派遣のご案内を生駒商工会議所のHPに掲載 ・「中小企業のための女性活躍推進事業」を生駒商工会議所のHPに掲載 ・「全国の「働く女性の健康」に関するセミナー等に講師を派遣します！」を生駒商工会議所のHPに掲載 ・「改正女性活躍推進法・パワハラ防止法の施行に係る周知啓発等」を生駒商工会議所のHPに掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による合同説明会等の案内 ・ハローワーク奈良との合同就職面接会の実施について生駒商工会議所の役員会等でチラシを配布 ・働く意欲向上オンラインセミナーチラシを生駒商工会議所所報同封にて配架 ・30代、40代活躍オンラインセミナーチラシを生駒商工会議所所報同封にて配架 ・「女性就業支援事業を応援！」をHP掲載 		
96			ハローワーク奈良との合同就職面接会の開催	商工観光課	ハローワーク奈良と合同就職面接会を3回開催。 第1回合同面接会:9月18日(水) 第2回子連れの方対象合同就職面接会:11月13日(水) 第3回合同面接会:2月19日(水)	ハローワーク奈良と合同就職面接会を2回開催。 第1回合同面接会:1月20日(水) 第2回高齢者向け合同就職面接会:2月17日(水)		
97			潜在保育士の再就職支援	こども課	・保育園見学バスツアー、職場体験、資格をいかそう相談会を実施。	保育園見学ツアー(3日間)、職場体験、資格をいかそう相談会(2日間)を実施		
98			ひとり親家庭の親が就労しやすい条件を整え、自立しやすい環境を作るための支援	自立支援教育訓練給付事業、高等職業訓練促進給付金事業	こども課	自立支援教育訓練給付金事業 4件 高等職業訓練促進給付事業 14世帯	自立支援教育訓練給付金事業 0件 高等職業訓練促進給付事業 8世帯	
99			乳幼児等のいる女性の就職活動支援のための保育サービスの提供	ファミリーサポート事業	子育て支援総合センター	・年間活動回数 1,507回	緊急事態宣言下では、不要不急の活動を中止 ・年間活動回数 1,446回	
100			高齢者の就業支援の推進	シルバー人材センター事業の推進	高齢施策課	シルバー人材センター運営補助 会員数634人(男471人・女163人)	シルバー人材センター運営補助 会員数561人(男426人・女135人)	
101			市役所における年齢、国籍などによる採用制限の緩和	市役所における年齢、国籍などによる採用制限の緩和	人事課	採用試験における大学卒区分の年齢要件は概ね27歳まで 国籍要件は、公権力行使に関わる職及び消防職のみ制限あり。	採用試験における大学卒区分の年齢要件は概ね27歳まで 国籍要件は、公権力行使に関わる職及び消防職のみ制限あり。	
102			「障害者雇用促進法」の趣旨に基づき、障がい者に対する市役所への雇用機会の提供	「障害者雇用促進法」の趣旨に基づき、障がい者に対する市役所への雇用機会の提供	人事課	障がい者採用試験の実施 事務職1名採用	障がい者採用試験を実施したが、採用者0名	
103			障がい者理解に向けた啓発	障がい者理解に向けた啓発	障がい福祉課	精神障がい者理解のための講座の開催 1回目:医療講演会 22名 2・3回目精神障がい者の家族のための勉強会(2回目:4名、3回目:5名)	精神障がい者理解のための講座の開催 1回目:医療講演会 22名 2・3回目精神障がい者の家族のための勉強会(2回目:5名、3回目:7名)	
104		障がい者の雇用への啓発	生駒市役所における障がい者職場体験受入事業	障がい福祉課	生駒市役所における職場体験実習6課13か所で受け入れ 実習体験19名	生駒市役所における職場体験実習8課24か所で受け入れ 実習体験12名		
105		まほろば「あいサポート運動」の推進	まほろば「あいサポート運動」の推進	障がい福祉課	6回 169名	3回 38名		
106		テレワーク等の情報の収集と提供	テレワーク等の情報の収集と提供	男女共同参画プラザ	継続して実施 特に新型コロナ対応でテレワーク導入を検討 (市:R2.4月～ 暫定措置として一部の職員で実施)	継続して実施 【本市での取組状況】 ・R2.4月 市職員テレワーク実施要領を策定・施行 ・新型コロナウイルス感染防止対策としてテレワーク勤務を推奨 ・私用端末に加え、市から専用端末を貸与して運用		

107	新しい就業形態(テレワーク等)の情報の収集と提供	テレワーク&インキュベーションセンター「イコマド」におけるテレワーク等、多様な働き方に関する相談対応や情報提供	商工観光課	<ul style="list-style-type: none"> ・テレワーク&インキュベーションセンターに係るセミナーの開催 ・創業支援セミナーの実施支援(生駒商工会議所・奈良県よろず支援拠点) ・おちやせんでのテスト販売を行うチャレンジ商品事業の実施 ・市内事業者の販路拡大に向けたチラシ改善セミナーとして、平本さんによる「デザイン道場」を9月～10月にかけて実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・テレワーク&インキュベーションセンターに係るセミナーの開催 ・創業支援セミナーの実施支援(生駒商工会議所・奈良県よろず支援拠点) ・10月に生駒市主催の「超スバルタデザイン講座」4回と、一般社団法人 癒しの会・Naraのオンラインセミナー1回開催 ・新型コロナウイルス感染症により影響を受ける生駒周辺の飲食店を応援するため、「生駒テイクアウト情報 Facebook」を公開。市ホームページ「＃いこま応援ごはん」に掲載された飲食店をはじめ、独自にFacebookやInstagramでのお弁当情報を発信している飲食店やイベント情報について記事を作成、掲載 	
		相談窓口の設置、充実	商工観光課	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良働き方改革推進支援センターとの連携による相談体制 ・出張相談 ・オンライン相談 	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良働き方改革推進支援センターとの連携による相談体制 ・出張相談 ・オンライン相談 「奈良労働局からのお知らせ」を会議所HPに掲載 	
		家事支援(タスカジ)の推進	男女共同参画プラザ	スタイリングウィークでのタスカジアンバサダーによる調理実習・交流説明会	スタイリングウィークでのタスカジアンバサダーによる整理収納講座の開催及び家事代行サービスの紹介	
		多様な働き方に関するセミナーの開催	男女共同参画プラザ	ライフスタイルの選択肢を増やすセミナーや交流会をスタイリングウィーク(10/16～26)の期間中に集中的に開催	ライフスタイルの選択肢を増やすセミナーや交流会をスタイリングウィーク(10/14～30)の期間中に集中的に開催	
		②多様な働き方を可能にするための取り組み	広報広聴課	子育て中の女性起業家や家事代行サービスを展開するタスカジのアンバサダーを講師に、ライフスタイルの選択肢を増やすセミナー(講座)をスタイリング・ウィーク期間に集中的に開催	<ul style="list-style-type: none"> ・「子育てを仕事に活かし、仕事を子育てに活かす5つの方法」 ・「ママがうれしくつくりおきレシピ」 	<ul style="list-style-type: none"> ・起業家や家事代行サービスを展開するタスカジのアンバサダーを講師に、ライフスタイルの選択肢を増やすセミナー(講座)をスタイリング・ウィーク期間に集中的に開催(会場参加とオンライン配信によるハイブリッド開催) ・「生きるように働く～これからの暮らし方～」(多様な働き方・暮らし方の紹介) ・「時間も手間もかからない整理収納のコツ」(整理収納講座)
				マイバブルック～あなたは、何を振る舞いますか～を実施した。「人生100年時代」を豊かに生きるための、ライフスタイルの選択肢を増やす機会を創出した。	講座「人とまちなに出会う ローカルフォートの力」を実施した。写真を通じて地域の魅力に気付く機会を創出し、生駒の魅力発信する人の育成と新しい地域との関わり方を提示した。 参加者 20代から50代の18名 全国広報コンクール広報企画部門で入選	
				「住宅都市で見つけた私の働き方」として、ゲストハウス鹿音の太田奈美さんによるセミナーを10月24日(木)に開催	「生活から見つけた起業のヒント」として、アロマテラピーサロンNeroliの西田奈々さんによるセミナーを10月21日(水)に開催	
		111	スタイリングウィークの開催(地方創生推進交付金事業)	農林課	スタイリングウィークの講座として、「農業を仕事に～都市近郊の営農スタイルを学ぶ～」を開催。 20代から60代までの農業に興味を抱く男女9名が参加。	「ゼロから学ぶ 大人の農業体験」を開催。 30代から70代までの農業に興味を抱く男女10名が参加。(応募24名)
				都市計画課	住まい手と設計者が語る「人に優しいリノベーション」を開催した。 参加者 20名(応募者 25名)	住まい手と設計者が語る「住みながらのリノベーション」をオンラインで開催した。 参加者 29名(申込者 44名)
				子育て支援総合センター	<ul style="list-style-type: none"> ・交流会の開催(4回) ・生駒市主催のスタイリングウィークへの参加 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため1回中止 ・ユーザー数293件 	<ul style="list-style-type: none"> ・交流会の開催(3回) ・生駒市主催のスタイリングウィークへの参加(オンライン) ・ユーザー数344件
				112	起業家セミナーの開催や、ワークショップ等による起業に係る専門家および起業家同士のネットワークの構築事業	商工観光課
113	男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・親子でクッキング講座(全2回)46人 ・防災と男女共同参画講座(1回)78人 ・こころのケア講座(全2回)21人 ・「怒りのコントロール」講座(全2回)24人 ・スタイリングウィーク講座(2回)49人 ・出前講座(市内中学校;2回)372人 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア形成の参考となる場を提供するキャリア形成セミナーをオンラインで開催した。 ・女性のキャリア形成セミナー(2回:オンライン開催)9人 		

基本方針 6 地域における男女共同参画の促進

基本施策の方向 11 地域活動等における男女共同参画の促進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和元年度実績等)	実施状況(令和2年度実績等)	備考
114	①生涯学習の推進	さまざまな活動に取り組んでいる団体、グループのネットワーク化の支援	自主学習グループの育成・支援	生涯学習課	継続して実施 143グループ(R2.3.31)	継続して実施 122グループ(R3.3.31)	
115			市民文化祭	生涯学習課	・リベラルコンサート 出演者574名・来場者1000名 ・邦楽邦舞発表会 出演者164名・来場者1500名 ・参加・体験型講習会 179名	・リベラルコンサート 出演者24名・来場者1部88名・2部99名 ・邦楽邦舞発表会 新型コロナウイルス感染防止対策のため事業中止 ・作品展 出品者 187名・来場者975名(3日間)	
116		生涯学習施策の方向やあり方の基本方針の推進	生駒市社会教育基本方針の推進	生涯学習課	・生駒市社会教育基本方針の推進	社会教育基本方針に基づく重点目標に沿った各事業を新型コロナウイルス感染防止対策を講じて実施。	
117		専門的な知識、技能等を有する人材の発掘、情報提供	生涯学習まちづくり人材バンク登録制度の運用と活用	生涯学習課	生涯学習まちづくり人材バンク登録情報の提供 利用者 11,586人	生涯学習まちづくり人材バンク登録情報の提供 利用者 4,150人	
118	②ボランティア活動の促進	ボランティア活動の推進、ボランティア団体の支援	ボランティア入門講座の開催	市民活動推進センターからポータル	ボランティア入門講座を実施(まち活のススメ ボランティアはじめの一步講座)	ボランティア入門講座を実施(まち活のススメ ボランティアはじめの一步講座)	
119			登録団体制度の運用	市民活動推進センターからポータル	登録団体数93団体	登録団体数92団体	
120			マイサボいこま	市民活動推進センターからポータル	・申請団体数…15団体 ・市民による選択の届出期間…6月14日～8月8日 ・届出数…5,559人(届出率:5.61%) ・支援確定額…1,801,144円	・申請団体数…9団体 ・市民による選択の届出期間…7月1日～8月7日 ・届出数…2,983人(届出率:3.01%) ・支援確定額…949,885円	
121			地域ぐるみの児童生徒健全育成事業推進協議会、青少年指導委員による登下校時の子どもへの見守り活動、巡回指導等	教育指導課	学校、家庭、地域社会の関係機関が一体となった児童生徒の健全育成(各中学校区で地域ぐるみ推進委員会を組織)事業を実施	地域ぐるみの児童生徒健全育成事業は令和2年6月の総会で終了し、新たに生駒市地域学校協働活動推進事業がスタート。多くの校区で引き続き、地域の方々の協力により、登下校時の子どもへの見守り活動、巡回指導等を実施	
122	地域福祉の推進等、身近な地域での子どもや障がい者、高齢者等の見守り・支援活動の促進	民生児童委員による見守り活動	社会福祉協議会	民生児童委員連合会事務局として民生委員児童委員による見守り活動の支援を行った。	民生児童委員連合会事務局として民生委員児童委員による見守り活動の支援を行った。		
123	ひとり暮らし高齢者への友愛電話訪問事業等	ひとり暮らし高齢者への友愛電話訪問事業等	社会福祉協議会	ひとり暮らし高齢者の安否確認と孤独感の解消を図るため、友愛電話訪問を対象者26名、実施日数240日、訪問回数953回実施するとともに、友愛電話訪問交流会を11月21日に実施した。	ひとり暮らし高齢者の安否確認と孤独感の解消を図るため、友愛電話訪問を対象者 31名、実施日数 243日、訪問回数 885回実施。コロナウイルス感染対策の観点から友愛電話訪問交流会は実施を見合わせた。		
124	いきいき百歳体操の推進	いきいき百歳体操の推進	地域包括ケア推進課	78箇所、1274人	90箇所、1340人		
125	図書館託児事業 こども あずかる ライブラリ「こあら」	図書館託児事業 こども あずかる ライブラリ「こあら」	図書館	託児ボランティア養成講座(本館)の実施 受講生10名(うちボランティア登録者7名)	託児ボランティア研修(12/8「絵本のよるこび」)の実施 参加者7名		
126	地域ボランティア講座	地域ボランティア講座	地域包括ケア推進課	いきいき百歳体操代表者のモチベーション維持と教室の発展を目的に、体力測定回と講習会を実施。その他の研修を含めて2日開催。68人	令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、人を集めた研修が実施できなかったことから、開催せず。実績なし。		
127	日本語教室の日本語学習支援ボランティア養成講座等	日本語教室の日本語学習支援ボランティア養成講座等	人権施策課	・日本語学習支援ボランティア養成講座 受講人数:52人 開催日:8/25、9/1、9/8 開催場所:コミセン ・日本語教室支援者研修会 参加者:計31名 開催日:11/20、11/24 開催場所:図書館、北コミ	・日本語学習支援ボランティア養成講座 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。 ・日本語教室支援者研修会 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。		
128	ボランティア養成講座等の充実	子育て支援ボランティア講座	子育て支援総合センター	講座開催(年6回) 終了者12名	緊急事態宣言発出のため、子育て支援ボランティア講座の開催中止		
129	ボランティア養成事業(消費生活公開講座)	ボランティア養成事業(消費生活公開講座)	消費生活センター	「消費生活公開講座」の開催(10月2日) 参加者:36名	「消費生活公開講座」の開催(3月12日) 参加者:16名 *1月27日にも開催を予定し、市広報誌で広く募集を行ったが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、参加者が集まらず開催中止となり、当初予定の年2回開催から1回の開催となった。		

130		外国人住民との身近な国際理解や交流の機会の充実	国際交流の集い「わいわいワールド」	人権施策課	10か・国185人参加	・国際交流の集い「わいわいワールド」 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。	
131		国際的な女性問題や男女共同参画に関する情報の収集・提供	先進国の取り組みや発展途上国の女性の人権問題等国際的な女性問題や男女共同参画に関する情報の収集・提供	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	
132	③国際交流の促進	国際交流を促進する人材の育成	日本語教室の日本語学習支援ボランティア養成講座や国際化ボランティア研修会の開催	人権施策課	①日本語教室事業 ・日本語学習支援ボランティア養成講座 受講人数:52人 開催日:8/25、9/1、9/8 開催場所:コミセン ・日本語教室支援者研修会 参加者:計31名 開催日:11/20、11/24 開催場所:図書館、北コミ ②国際化ボランティア事業 ・国際交流の集い「わいわいワールド」 参加者:6名(通訳ボランティアとして) 開催日:10/6 ・インバウンド×国際化ボランティアマッチング 参加者:ボランティア14名(事業者側3組) 開催日:2/1 ・市役所窓口通訳ボランティア 実施日:12/26 ③ボランティア登録者数 ・日本語教室学習支援ボランティア 106名 ・国際化ボランティア 47名	①日本語教室事業 ・日本語学習支援ボランティア養成講座 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。 ・日本語教室支援者研修会 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。 ②国際化ボランティア事業 ・保育園入園書類の英訳チェック 協力者 5名 ③ボランティア登録者数 ・日本語教室学習支援ボランティア 98名 ・国際化ボランティア 47名	
133		まちづくりの課題や地域の課題を学習できる講座や研修会の開催	つながりカフェの開設・運営	花のまちづくりセンター	カフェ利用者数:3,436人 カフェボランティアスタッフ数:20名 ボランティア延べ人数:463名(H31.4.1~R2..3.31)	カフェ利用者数:4,358人 カフェボランティアスタッフ数:30名 ボランティア延べ人数:526名(R2.4.1~R3..3.31)	
134			市民自治協議会の設立及び活動支援(まちづくりワークショップ)	市民活動推進課	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援をおこなった。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付 ・会議時の支援(アドバイザーとして市職員の会議への参加、公共施設の提供) ・ワークショップを実施 2件	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援をおこなった。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付 ・会議時の支援(アドバイザーとして市職員の会議への参加、公共施設の提供) ・ワークショップを実施 1件	
135	④まちづくり活動の促進	市民主体のまちづくりへの実現に向けた参画と協働による取組みの推進	複合型コミュニティづくり及び事業計画策定ワークショップの実施	市民活動推進課		複合型コミュニティに取り組む自治会に対して、複合型コミュニティ支援補助金を交付した。 実施自治会:6自治会 また、翌年度に複合型コミュニティづくりに取り組む予定の自治会に対して、事業計画策定ワークショップを実施した。 計4回開催 参加自治会:4自治会	新規
136			イコマニアイベントの実施	市民活動推進課	市民、市民団体、事業者、行政等の「協働」により行われる地元「いこま」の公共・公益イベントを「イコマニア・イベント」として認定をおこなった。 ・認定件数 182件	市民、市民団体、事業者、行政等の「協働」により行われる地元「いこま」の公共・公益イベントを「イコマニア・イベント」として認定をおこなった。 ・認定件数 162件	
137		暮らしをともにする人たちが、地域特性や人口などの将来予測を踏まえ、ミライのまちに必要な活動や取り組みを考え実現を目指すためのきっかけづくり	地域ワークショップ(ミライ会議)	都市計画課	「萩の台ミライ会議」を萩の台で開催した。 計4回開催 累計:125人参加	・あすか野地区において、住民主体で進める取組の企画や広報等の伴走支援を行った。(萩の台地区はコロナ禍の影響で開催できず) 小学校の放課後教室18回、商店街マルシェ1回を住民主体で開催	
138			生涯学習まちづくり人材バンク登録制度	生涯学習課	生涯学習まちづくり人材バンク登録情報の提供 利用者11,586人	生涯学習まちづくり人材バンク登録情報の提供 利用者4,150人	
139	⑤多様な地域活動に参加できる環境整備	生涯学習、ボランティア、国際交流等多様な活動情報の提供	ボランティア登録制度	市民活動推進センターららポート	・登録団体数93団体 ・個人ボランティア新規登録者制度の実施(令和元年度個人登録ボランティア数101人(学生ボランティア含む)) ・学生ボランティア事業の実施(令和元年度登録学生ボランティア数44人)	・登録団体数92団体 ・個人ボランティア新規登録者制度の実施(令和2年度個人登録ボランティア数54人(学生ボランティア含む)) ・学生ボランティア事業の実施(令和2年度登録学生ボランティア数24人)	
140		施設のバリアフリー化	公共施設のバリアフリー化の推進	教育総務課 こども課	・バリアフリー化改修(既存トイレの洋式化、多目的トイレ設置等) 上中学校、生駒台学童	・バリアフリー化改修(既存トイレの洋式化、段差解消、多目的トイレ設置等) 上中学校、光明中学校、ひがし保育園、認定こども園生駒幼稚園	
141		子育て中の男女が参加できるための託児サービスの充実	託児ボランティア団体への活動支援	男女共同参画プラザ	継続して実施(託児ボランティア協力謝礼等)	継続して実施(託児ボランティア協力謝礼等)	

142	地域活動団体・グループ等の交流機会の充実	生涯学習推進連絡会事業	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> ・役員会年4回 ・親子シリーズ「心をつなぐ音楽会」 入場者 237名 ・参加・体験型講習会「サイエンスライブ」 入場者 179名 ・自主学習グループフェスタ入場者 台風19号接近に伴う避難所設営により事業中止 	<ul style="list-style-type: none"> ・役員会年3回 ・親子シリーズ「ジャグリング&ダンスパフォーマンスショー」 入場者 370名 ・参加・体験型講習会「サイエンスライブ」 入場者 42名 ・自主学習グループフェスタ入場者 新型コロナウイルス感染症防止対策により事業中止
143	⑤多様な地域活動に参加できる環境整備	集会所新築等助成事業	市民活動推進課	<ul style="list-style-type: none"> ・地区住民の自治会活動を奨励するため、市内の地区集会所に新築、増築、改築、改修又は太陽光発電システム設置を行った自治会に対し、補助金を交付。補助件数 新築 1件、改築 1件、改修 15件 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区住民の自治会活動を奨励するため、市内の地区集会所に新築、増築、改築、改修又は太陽光発電システム設置を行った自治会に対し、補助金を交付。補助件数 改修 21件
144	学校や集会所等身近な施設の活用促進	小中学校の体育施設開放、市内体育館の第1、3土曜日無料開放	スポーツ振興課	<ul style="list-style-type: none"> 市内小中学校体育施設開放 小学校：2,753回 中学校：163回 	<ul style="list-style-type: none"> 市内小中学校体育施設開放 小学校：2,210回 中学校：104回 市内体育館無料開放：14回 802名

基本方針 6 地域における男女共同参画の促進

基本施策の方向 12 防災における男女共同参画の推進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和元年度実績等)	実施状況(令和2年度実績等)	備考
145	①男女共同参画の視点を踏まえた防災対策の推進	全庁的な防災施策の推進	男女共同参画の視点に基づく防災研修等の実施	男女共同参画プラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・防災と男女共同参画講座(8月24日開催) 災害対応カードゲーム「クロスロード」を使用して、災害後のいろいろな段階においてなすべき対策・対応を学ぶとともに、ジェンダーへの配慮の知識を深めた。 ・初級職員研修(10月8日実施;人事課主催) カードを使った避難所運営ゲームで災害時の対応を疑似体験 	緊急避難場所の開放と感染症対策研修会(8月17・18日) 地震災害や台風等の災害対応について、多くの住民が集まる緊急避難場所・避難所の担当者(市職員)を対象に研修会を開催。	
146			生駒市防災会議の女性委員数の拡大	防災安全課	令和元年度選任の市民公募委員2名について女性委員を選任した。継続して女性委員の拡大を進める。	令和元年度選任の市民公募委員2名(女性委員)の任期は継続中である。今後も引き続き女性委員の拡大を進める。	
147		防災分野における女性の参画の拡大	地区防災計画策定における男女共同参画の推進	防災安全課	令和元年度は新規での地区防災計画が作成されていないため未実施	令和2年度に白庭台自主防災会が地区防災計画を策定。高齢者から幼児まで幅広い世代が住む同地区の地域実情に合わせた独自性のある内容となった。	
148			女性消防吏員の労務管理と環境の整備、女性消防団員の活躍推進	消防本部総務課	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度中に新規採用試験(令和2年度採用者)を性別の条件なしで実施した結果、合格者3名のうち女性合格者は1名であった。 ・女性消防団員は、実員20名(定員20名)であったが、令和元年度中に1名の退団者があったことから、新たに1名の団員を採用した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度中に新規採用試験(令和3年度採用者)を性別の条件なしで実施した結果、合格者5名のうち女性の合格者はなかった。 ・女性消防団員(定員20名)に対して継続的な採用活動を行い、実員20名の体制を維持した。 	
149			災害時に活躍できる女性リーダーの養成	防災安全課	令和元年度に地域の防災リーダーとの懇談会を開催、出席者のうち女性14名が参加。今後も継続して自主防災会などで女性のリーダー、役員を継続して活動できるよう支援を実施。	令和2年度にワークショップ形式の避難所検討会を開催。地域の防災リーダーや自主防災会の役員等に参加してもらい、そのうち、女性は約30名であった。今後も女性のリーダー、役員が継続して活動できるよう支援を実施していく。	
150			男女共同参画の視点を踏まえた防災講座等の開催	防災安全課	PTAや自主防災会などの防災講座に男女共同参画の視点を踏まえて開催。	パパママ教室のなかで妊婦や子育て世代向けの防災講座を開催。その他の防災講座においても、避難時に支援が必要な人(要配慮者)がいることを伝える等、男女共同参画の視点を踏まえた住民啓発を行っている。	
150		男女共同参画の視点を踏まえた防災知識の普及と学習機会の拡充	男女共同参画プラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・防災と男女共同参画講座(8月24日開催) 災害対応カードゲーム「クロスロード」を使用して、災害後のいろいろな段階においてなすべき対策・対応を学ぶとともに、ジェンダーへの配慮の知識を深めた。 	かぞく防災講座(8月22日開催) 女性の活躍及び男女共同参画を推進する目的で、父親と子ども、又は母親と子どもという、親子で参加できる防災講座を開催した。		
151		自主防災会による防災訓練等への女性参加の促進と男女共同参画の視点を踏まえた防災訓練指導	防災安全課	女性の参加を積極的に行っている自主防災会が増加している。女性の視点に立った防災訓練の内容今後も提案していく。	防災訓練の女性参加者は年々増加しており、訓練内容についても男女問わず参加しやすい内容に変化している。令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、訓練数が大幅に減少したが、訓練実施の際には、男女共同参画の視点を踏まえた訓練となるよう助言等も行っている。		
152		支援を要する人の視点を踏まえた災害対応	災害時要援護者避難支援事業	高齢施策課	登録希望者数 462人(避難支援員選定済み370人)	登録希望者数 465人(避難支援員選定済み360人)	
153		②あらゆる人に配慮した防災体制の整備	「避難所運営マニュアル」の整備と普及啓発	防災安全課	定期的「避難所運営マニュアル」を見直し、整備している。その中で、避難所運営委員会において、女性の参加を促し、乳幼児を持つ世帯や女性視点での避難所運営の実現を目指す。	令和2年度は、避難所の感染症対策マニュアルを「避難所運営マニュアル」の別冊として策定。感染症に対応した避難所レイアウトにおいて配慮が必要な避難者の配置スペースを例示する等、男女共同参画の視点に基づく避難所運営を進めている。	
154	男女共同参画の視点に基づく避難所運営		防災安全課	定期的「避難所運営マニュアル」を見直し、整備している。その中で、避難所運営委員会において、女性の参加を促し、乳幼児を持つ世帯や女性視点での避難所運営の実現を目指す。	令和2年度は、避難所の感染症対策マニュアルを「避難所運営マニュアル」の別冊として策定。感染症に対応した避難所レイアウトにおいて配慮が必要な避難者の配置スペースを例示する等、男女共同参画の視点に基づく避難所運営を進めている。		
154		女性の安全確保等に配慮した避難所運営マニュアル及び災害ボランティアセンター運営マニュアルの整備	男女共同参画プラザ	随時避難所運営マニュアルの見直しを実施	随時避難所運営マニュアルを随時見直し		
154			社会福祉協議会	災害ボランティアセンター運営マニュアルの点検	災害ボランティアセンター運営マニュアルの点検		

基本方針 6 地域における男女共同参画の促進

基本施策の方向 13 市民参画による男女共同参画の促進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和元年度実績等)	実施状況(令和2年度実績等)	備考
155	①計画の点検・評価等体制の整備	「生駒市男女共同参画審議会」による計画の進捗状況の点検・評価	「生駒市男女共同参画審議会」による計画の進捗状況の点検・評価	男女共同参画プラザ	「生駒市男女共同参画審議会」による計画の進捗状況のH30年度報告	令和2年7月17日に開催した生駒市男女共同参画審議会に計画の進捗状況(令和元年度実施状況)を報告	
156		男女共同参画推進条例の推進	男女共同参画推進条例の推進	男女共同参画プラザ	男女共同参画推進条例を基に各施策を推進	男女共同参画推進条例を基に各施策を推進	
157	②市民、事業者、各種団体等との連携	市民との協働による施策・事業の推進	登録団体との協働事業 ららポート交流事業	市民活動推進センターららポート	登録団体とららポートとの協働事業の開催 ららポート交流事業「第11回らら♪まつり」開催	登録団体とららポートとの協働事業の開催 ららポート交流事業「第12回らら♪まつり」をオンラインで開催	
158			各団体への各種事業への参加のよびかけ等	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	
159		市民や各種団体・NPO等の活動の支援	NPO等の活動の支援	市民活動推進センターららポート	ボランティア・NPOのための ・三つ折りリーフレットを作ろう講座 ・助成金申請に挑戦講座 ららポートマーケット(4・6・10月)	ボランティア・NPOのための「インターネットで情報発信してみよう講座」「助成金申請に挑戦講座」「Zoom講習会」「NPO法人化セミナー」「まち活見本市講座」を開催	
160			パンフレット等による情報提供	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	
161			先進的事業者等との連携や情報提供	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	
162	③苦情や意見への対応	県等関係機関等との連携強化	県等関係機関等との連携強化	男女共同参画プラザ	引き続き県等関係機関との情報共有、意見交換を行うなど、連携強化を図った	引き続き県等関係機関との情報共有、意見交換を行うなど、連携強化を図った	
163		苦情処理機関の周知・運用	苦情処理機関の周知・運用	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	

基本目標 III 多様な生き方が選択でき、健康で安心して暮らせる環境づくり

基本方針 7 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス)

基本施策の方向 14 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス)

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和元年度実績等)	実施状況(令和2年度実績等)	備考
164	①子育て支援サービスの充実	保育施設等の整備	計画的な保育所の新築・増改築	こども課	きたやまと保育園H31.4月開園 ・中保育園の旧厨房室を改修し、保育室として整備	・小規模認可保育所わらべ学園R2.4.1開園	
165			民間保育所への運営補助	こども課	私立保育所等22園に運営費を補助	私立保育所等23園に運営費を補助	
166			潜在保育士の再就職支援	こども課	・保育園見学バスツアー、職場体験、資格をいかそう相談会を実施。	保育園見学ツアー(3日間)、職場体験、資格をいかそう相談会(2日間)を実施	
167		多様な保育サービスの充実	病児、病後児保育、延長保育	こども課	病児保育施設を12月に新たに1園開設し計2園、病後児保育施設1園、病後児保育(体調不良児対応型)8園、延長保育全園で実施	病児保育施設2園、病後児保育施設1園、病後児保育(体調不良児対応型)8園、延長保育全園で実施	
168			一時預かり保育、休日保育	こども課	一時預かり保育9園、休日保育1園で実施	一時預かり保育9園、休日保育1園で実施	
169			企業主導型保育事業の推進	こども課	企業に対して、「企業主導型保育事業」の推進に向けた働きかけを行った。	「企業主導型保育事業」推進に取り組んだ。	
170			子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライトステイ)	こどもサポートセンターゆう	ショートステイ利用数 20人 延べ 85日	ショートステイ利用数 10人 延べ 53日	
171			地域子育て支援拠点事業	子育て支援総合センター	・利用状況(2か所) みつきランド:利用者数 大人9,199人 子ども9,726人、相談件数 1,764件 はばたきみつき:利用者数 大人1,427人 子ども1,541人、相談件数 488件	緊急事態宣言により4月1日～5月24日まで閉所、5月25日より予約制定員制で開所、7月27日より定員制にて実施 ・利用状況(2か所) みつきランド:利用者数 大人7,482人 子ども7,992人、相談件数 1,693件 はばたきみつき:利用者数 大人789人 子ども847人、相談件数 303件	
		こども課	私立保育所・こども園 8か所で実施(2か所増加)	私立保育所・こども園 8か所で実施			

172	多様な保育サービスの充実	ファミリーサポート事業	子育て支援総合センター	年間活動回数 1,507回	緊急事態宣言下では、不要不急の活動を中止 年間活動回数 1,446回
173		子育てシェア(AsMama)	子育て支援総合センター	・交流会の開催(4回) 生駒市主催のスタイリングウイークへの参加 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため1回中止 ・ユーザー数293件	・交流会の開催(3回) 生駒市主催のスタイリングウイークへの参加(オンライン) ・ユーザー数344件
174		「赤ちゃんの駅」事業	子育て支援総合センター	・61施設(公共施設59 商業施設2)	・61施設(公共施設59 商業施設2)
175		保育コンシェルジュの創設	こども課	市内保育所で勤務経験のある保育士が保護者の相談に応じ、就学前のお子さんの預け先や子育て支援に関する情報等の案内を行っている。	2名体制で相談事業を行う。年間相談数512件 保育コンシェルジュ出前相談会を子育て支援総合センターにて2回実施
176		公立幼稚園の預かり保育利用時間の拡大	こども課	市内公立6園で16:30までの預かり保育を実施。 10月より、桜ヶ丘幼稚園で水曜日及び17:00までの預かり保育をモデル実施し、検証した。	市内公立6園で半日保育(水曜日)の預かり保育を実施。月～金、16:30まで実施。 老幼幼稚園で夏休みの預かり保育をモデル事業として実施し、検証した。
177		幼稚園の保育ニーズの高まりとこども園化の検討	こども課	生駒市学校教育のあり方検討委員会から、「今後の生駒市立幼稚園のあり方について」答申を受けた。	・幼稚園のこども園化を含めた「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」をまとめ市民説明会及び対象園での意見交換会を実施するとともに、市民の意見を聴取するために対象地域に地域協議会を設置した。
178		①子育て支援サービスの充実	・放課後児童クラブ(学童保育)	こども課	・19時半までの延長保育を、希望者がいる全小学校で実施
179	学童保育、子どもの居場所づくり事業等放課後児童健全育成事業の充実		こども課	放課後子ども教室：市内4小学校で実施 俵口小学校(14回/76人) 真弓小学校(21回/376人) 生駒東小学校(22回/358人) 老小小学校(21回/466人)	放課後子ども教室：市内4小学校で実施 俵口小学校(18回/133人) 真弓小学校(19回/281人) 生駒東小学校(20回/296人) 老小小学校(21回/99人)
180	「いこまっこチャレンジ教室」等の運営		生涯学習課	いこまっこチャレンジ教室：3回開催 参加総人数 40人	いこまっこチャレンジ教室：1回開催、15人参加
181	ひとり親家庭や障がい児及びその保護者などに対する支援の充実	児童扶養手当の支給	こども課	令和2年3月支払い 582世帯	令和年3月支払い 556世帯
182		ひとり親家庭等医療費助成制度	国保医療課	ひとり親家庭等に対して、医療費の一部助成を行った。 34,381,998円 16,233件	ひとり親家庭等に対して、医療費の一部助成を行った。 32,283,268円 13,922件
183		児童発達支援事業、放課後等デイサービスなど障害福祉サービスの提供	障がい福祉課	児童福祉法に基づく通所支援事業の実施 児童発達支援事業 利用者数255名 放課後等デイサービス事業 利用者数271名	児童福祉法に基づく通所支援事業の実施 児童発達支援事業 利用者数225名 放課後等デイサービス事業 利用者数329名
184		サポートブックいこま「たけまるノート」の作成・配布	障がい福祉課	たけまるノート配布数 67冊	たけまるノート配布数 70冊
185	子どもの医療費助成	子ども医療費助成制度	国保医療課	H28.8月診療から助成対象を拡大し、中学校卒業まで医療費の一部助成を行った。 342,325,703円 212,864件	H28.8月診療から助成対象を拡大し、中学校卒業まで医療費の一部助成を行った。 281,880,583円 158,677件
186		未熟児養育医療	国保医療課	身体の発達が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児に対し、その治療に要する医療の給付を行った。 9,836,763円 96件	身体の発達が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児に対し、その治療に要する医療の給付を行った。 8,488,686円 83件
187	介護サービスや障がい福祉サービス等の充実	介護保険事業計画に基づくサービスの提供	介護保険課	第7期介護保険事業計画に基づく事業の実施	第7期介護保険事業計画に基づく事業の実施
188		障がい者福祉計画に基づくサービスの提供	障がい福祉課	第5期障がい者福祉計画に基づく事業の実施	第5期障がい者福祉計画に基づく事業の実施
189	②介護サービス等の充実	地域包括支援センターやケアマネジャーの支援、指導	地域包括ケア推進課	高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせるように包括的・継続的ケアマネジメント支援を行った。 ケアマネジャー指導 ・集団指導 28回 ・個別相談支援 788回	高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせるように包括的・継続的ケアマネジメント支援を行った。 ケアマネジャー指導 ・集団指導 26回 ・個別相談支援 545回
190		福祉のお仕事出張相談窓口の開設	介護保険課	奈良県社会福祉協議会内の「福祉人材センター」のキャリア支援専門員が来庁し、開設。 12回実施。相談者5人。内1名が登録。	奈良県社会福祉協議会内の「福祉人材センター」のキャリア支援専門員が来庁し、開設。 12回実施。相談者13人。内5名が登録。

191	③相談・情報提供体制の充実	子育て・介護に関する相談・情報提供の充実	地域子育て支援拠点事業	子育て支援総合センター	拠点利用状況 大人16,366人 子ども18,321人 ・利用状況 みつきランド:利用者数 大人9,199人 子ども9,726人、相談件数 1,764件 はばたきみつき:利用者数 大人1,427人 子ども1,541人、相談件数 488件	緊急事態宣言により4月1日～5月24日まで閉所、5月25日より予約制定員制で開所、7月27日より定員制にて実施 拠点利用状況 大人 12,425人 子ども13,679人 ・利用状況 みつきランド:利用者数 大人7,482人 子ども7,992人、相談件数 1,693件 はばたきみつき:利用者数 大人789人 子ども847人、相談件数 303件		
			こども課	私立保育所・こども園 8か所で開催(2か所増加)	私立保育所・こども園 8か所で開催			
			192	家庭児童相談	こどもサポートセンターゆう	相談延件数 3039件	相談延件数 1723件	
			193	教育相談室における青少年相談	教育指導課	青少年相談件数 38件(電話 8件、来所 30件、メール 0件)	青少年相談件数 18件(電話 9件、来所 9件、メール 0件)	
			194	地域包括支援センターにおける相談事業	地域包括ケア推進課	地域包括支援センターによる総合相談支援 10,074件 (うち権利擁護に関すること 95件、高齢者虐待に関すること 159件)	地域包括支援センターによる総合相談支援 9,175件 (うち権利擁護に関すること 145件、高齢者虐待に関すること 189件)	
			195	どこでも講座	介護保険課	団体からの依頼を受け、3回実施(介護保険制度の説明)	団体からの依頼を受け、1回実施(介護保険制度の説明)	
			196	保育コンシェルジュの創設	こども課	市内保育所で勤務経験のある保育士が保護者の相談に応じ、就学前のお子さんの預け先や子育て支援に関する情報等の案内を行っている。	2名体制で相談事業を行う。年間相談数512件 保育コンシェルジュ出前相談会を子育て支援総合センターにて2回実施	
			197	マタニティコンシェルジュ	健康課	・相談件数延べ241件、フォロー件数延べ386件	・相談件数延べ212件、フォロー件数延べ454件	
			198	おっぱい相談会	健康課	・12回/年開催、延べ47名参加	・10回/年開催(年12回開催の内、コロナウイルス感染症緊急事態宣言発令により2回中止)、延べ32名参加	
			199	電子版親子手帳	健康課	母子保健事業実施日程内容・感染症情報等の配信 ユーザー数309人増	母子保健事業実施日程や内容・感染症情報・母子に関する国の事業実施内容の配信 ユーザー数272人増	
			200	赤ちゃんのしおり	健康課	健康課配布分1095名(出生+3.6Y未満の転入児)	健康課配布分1100名(出生+3.6Y未満の転入児)	
			201	赤ちゃんを迎える方へ(生駒市妊娠出産ガイド)	健康課	・配布803名(妊娠届出数+転入届出数)	・736人	
			202	はじめての離乳食講習会	健康課	・12回/年実施 参加者150人	・11回/年実施 参加者112人	
			203	子育て相談(10か月児、2歳6か月児、3歳児)	健康課	・10か月児すくすく子育て相談 198人参加 ・2歳6か月児歯の相談・子育て相談 150人参加 ・3歳児歯科健康診査・子育て相談 230人参加	・10か月児すくすく子育て相談 188人参加 ・2歳6か月児歯の相談・子育て相談 111人参加 ・3歳児歯科健康診査・子育て相談 145人参加	
			204	若者の自立支援	生涯学習課	「生駒市子ども・若者総合相談窓口(ユースネットいこま)」において相談対応を行う。 週5日運営 相談件数 1,018件(面談788件、電話172件、メール47件、訪問11件)	「生駒市子ども・若者総合相談窓口(ユースネットいこま)」において相談対応を行う。 週5日運営 相談件数 1,188件(面談720件、電話287件、メール110件、訪問13件、Zoom58件)	
			205	介護を必要とする高齢者、障がい者や外国人への生活情報等の提供	地域包括ケア推進課	地域包括支援センターによる総合相談支援 10,074件 (うち権利擁護に関すること 95件、高齢者虐待に関すること 159件)	地域包括支援センターによる総合相談支援 9,175件 (うち権利擁護に関すること 145件、高齢者虐待に関すること 189件)	
			206	障がい者生活支援センターにおける相談事業	障がい福祉課	身体・知的・精神障がい者、児童(発達の気になる子等)の障がい種別毎に4か所の生活支援センターを委託設置。連絡会等を実施し相談員の質の向上に努めた。	身体・知的・精神障がい者、児童(発達の気になる子等)の障がい種別毎に4か所の生活支援センターを委託設置。連絡会等を実施し相談員の質の向上に努めた。	
			207	④地域での支援体制の充実	子育て支援の地域づくり、ネットワークづくりの推進	子育て支援総合センター	いこま育児ネット交流会への参加・支援 (年5回) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため1回中止 いこま育児ネット企画会への参加・支援 (年6回) いこま育児サークル体験会への支援 (年1回) いこま育児ネットフォーラムへの参加・支援(年1回)	いこま育児ネット交流会への参加・支援 (年5回) ※緊急事態宣言発出のため1回中止 いこま育児ネット企画会への参加・支援 (年5回) ※緊急事態宣言発出のため1回中止 いこま育児サークル体験会への支援 (年1回) いこま育児ネットフォーラムへの参加・支援(年1回)

208	④地域での支援体制の充実	子育て支援の地域づくり、ネットワークづくりの推進	子育て支援ボランティア講座	子育て支援総合センター	・講座開催(年6回) 終了者12名	緊急事態宣言発出のため、子育て支援ボランティア講座の開催中止	
209			在宅児にかかる子育て支援者ネットワーク交流会	子育て支援総合センター	・講座と意見交換会の開催(年2回) 6月 参加機関30施設 1月 参加機関28施設	・講座と意見交換会の開催(年2回) 9月 参加機関27施設 1月 参加機関23施設	
210			地域ぐるみ健全育成事業	教育指導課	学校、家庭、地域社会の関係機関が一体となって児童生徒の健全育成(各中学校区で地域ぐるみ推進委員会を組織) いじめ防止啓発活動、合同交流学习会の開催、各中学校区推進委員会による地域安全、清掃活動、交流事業等、スクールボランティア等の学校支援	地域ぐるみの児童生徒健全育成事業は令和2年6月の総会で終了し、新たに生駒市地域学校協働活動推進事業がスタート。 多くの校区で引き続き、地域の方々の協力により、登下校時の子どもへの見守り活動、巡回指導等を実施。環境整備活動や放課後子ども教室なども地域と学校の協働活動によって実施した。	
211	子育てサークルの育成・交流支援	育児サークル活動への支援(出張育児相談等)	健康課		出張育児相談 33回 (びびびよ10回・かるがも6回・サンデー広場1回・BPプログラム6回・もぐもぐ10回)	出張育児相談 24回 (びびびよ9回・かるがも2回・サンデー広場1回・BPプログラム3回・もぐもぐ9回)	
			子育て支援総合センター		・講師派遣 7回 ・どこでも講座 1回	・講師派遣 1回	
212	⑤仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス)の普及・促進	市民へのワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの普及・促進	広報やホームページを通じた啓発・情報提供及び主催事業	男女共同参画プラザ	・仕事と子育ての両立を内容とした講座の開催(スタイリングウィーク) ・男女共同参画プラザ内の情報コーナー(図書コーナー)での情報提供・図書の貸出等	・多様な生き方・働き方などを内容とした講座の開催(スタイリングウィーク) ・男女共同参画プラザ内の情報コーナー(図書コーナー)での情報提供・図書の貸出等	
213			多様な働き方に関するセミナーの開催	男女共同参画プラザ	スタイリング・ウィーク(10/16～26)において、多様なライフスタイルを紹介し交流する7つのセミナーを実施	スタイリング・ウィーク(10/14～30)において、多様なライフスタイルを紹介し交流する7つのセミナーを実施	
214			「みっきランド」の運営	子育て支援総合センター	みっきランド:利用者数 大人9,199人 子ども9,726人、相談件数 1,764件 はばたきみっき:利用者数 大人1,427人 子ども1,541人、相談件数 488件	緊急事態宣言により4月1日～5月24日まで閉所、5月25日より予約制定員制で開所、7月27日より定員制にて実施 みっきランド:利用者数 大人7,482人 子ども7,992人、相談件数 1,693件 はばたきみっき:利用者数 大人789人 子ども847人、相談件数 303件	
215	⑤仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス)の普及・促進	事業者へのワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの普及・促進	テレワーク&インキュベーションセンター「イコマド」や商工会議所を通じた啓発や情報提供	商工観光課	・「時間外労働等改善助成金の特例」について生駒商工会議所のHPで掲載 ・「研修・講座・説明会クラウドソーシングを活用!多様な働き方推進セミナー募集」について生駒商工会議所のHPで掲載 ・「テレワークマネージャー派遣事業」のご案内を生駒商工会議所のHPで掲載 ・新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえた「テレワークマネージャー」派遣事業について生駒商工会議所のHPで掲載 ・時間外労働等改善助成金の特例についてを生駒商工会議所のHPで掲載	・「テレワークマネージャー」相談事業の案内チラシを生駒商工会議所所報同封にて配架	
216			ワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの必要性や意識づけに向けた啓発	男女共同参画プラザ	男女共同参画施策推進職員部会の実施(計4回)と部会の成果品である啓発紙「この指にとまれ」の職員への配信(3月)	・ワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの向上につながる市職員のテレワーク勤務の推奨及び専用端末の貸出しなどによるテレワーク環境の整備 ・男女共同参画施策推進職員部会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
217			市職員へのワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの普及・促進	育児休業・介護休業制度等の周知及び取得しやすい環境整備	人事課	新たに子どもが生まれる職員(男性含む)に対し、個別に育児休業等の説明を行い、取得を促した。	新たに子どもが生まれる職員(男性含む)に対し、個別に育児休業等の説明を行い、取得を促した。
218			時間外勤務の抑制	人事課	時間外勤務の指針を改定し、新たな様式による時間外勤務管理の徹底について説明会を行った。また、来朝者向け開庁アナウンスや入庁管理の徹底についても実施した。	新型コロナウイルス感染症の対応等で時間外勤務が増加する懸念があったため、時間外勤務の運用に関する指針に基づく勤務管理の徹底を行うよう通知した。	
219			育児に関して先輩職員との相談や情報交換ができる場を設ける。	人事課	クロスメンター制度の実施	クロスメンター制度の実施	
220	⑥「イクボス」活動の推進	ワーク・ライフ・コミュニティ・バランスに配慮した職場環境の整備推進	育児休業・介護休業制度の普及・促進	男女共同参画プラザ	男女共同参画施策推進職員部会のグループ研修の中で、グループ2が「男性の育児取得促進」をテーマに研究・発表。その内容を上記啓発紙「この指にとまれ」に掲載し発信。	例年、男女共同参画施策推進職員部会のグループ研修の成果を啓発紙「この指にとまれ」に掲載・発信しているが、新柄コロナウイルス感染症の影響で研修を中止したため、同紙も発行せず。 また、本市では育児休業者等を対象とした専用ホームページやSNSグループを作成し情報提供を行うなど、各種休暇・休業制度を利用しやすい環境整備に取り組んでいる。	
221			育児休業・介護休業制度等各種制度の周知、啓発と市内事業所の「イクボス」の宣言推進	男女共同参画プラザ	イクボス生駒紹介サイトで情報発信 イクボス宣言を行っている市内の企業・団体を紹介(登録企業・団体一覧の掲載)	イクボス生駒紹介サイトで情報発信 イクボス宣言を行っている市内の企業・団体を紹介(登録企業・団体一覧の掲載)	

基本方針 7 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス)

基本施策の方向 15 男性にとつての男女共同参画の推進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和元年度実績等)	実施状況(令和2年度実績等)	備考
222	①啓発・広報活動の推進	講座等の開催や情報誌による男性の家事参加等の啓発	男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	<ul style="list-style-type: none"> 親子でクッキング講座(全2回)46人 防災と男女共同参画講座(1回)78人 こころのケア講座(全2回)21人 「怒りのコントロール」講座(全2回)24人 スタイリングウィーク講座(2回)49人 出前講座(市内中学校;2回)372人 	<ul style="list-style-type: none"> 父子を対象とした料理講座の開催(新型コロナウイルス感染症の影響でオンライン開催) 親子でクッキング講座(1回) 8組 	
223		育児休業、介護休業制度の利用の促進・啓発	商工観光課窓口や商工会議所等を通じたポスター、パンフレット等による啓発	商工観光課	<ul style="list-style-type: none"> 商工会議所において、パンフレット配架 仕事と介護の両立のために介護休業制度等を利用しましょう！を生駒商工会議所のHPで掲載 「人材・保育労働者雇用管理制度助成コース」を活用してみませんか？を生駒商工会議所のHPで掲載 「女性の活躍推進法に取組みませんか？ 女性活躍推進に関する取組を無料で支援します」について生駒商工会議所のHPで掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 「女性の活躍推進法に取組みませんか？ 女性活躍推進に関する取組を無料で支援します」について生駒商工会議所のHPで掲載 	
224		男性による子育てサークルの育成支援	父親による子育てサークルの育成支援	教育指導課	父親も学校教育活動に積極的に参画する体制を支援	父親も学校教育活動に積極的に参画する体制を支援	
225		休日の授業参観の実施など男性の参加促進	参観日や行事の土・日設定による父親の参加促進	こども課	父親も参観や学校教育活動に積極的に参画する体制を支援 行事等のボランティアの呼びかけ	父親も参観や学校教育活動に積極的に参画する体制を支援 行事等のボランティアの呼びかけ等を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できず。	
	教育指導課			全小学校で土曜日や日曜日に、音楽会・運動会・授業参観等の学校行事を実施	全小学校で土曜日や日曜日に、音楽会・運動会・授業参観等の学校行事を実施		
226			ひろば事業(サンデーひろば・パパひろば)	子育て支援総合センター	<ul style="list-style-type: none"> サンデーひろば 年8回開催 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため1回中止 参加者 大人115人 子ども132人 パパひろば 年11回開催 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため1回中止 参加者 大人119人 子ども119人 	<ul style="list-style-type: none"> サンデーひろば 年7回開催 ※緊急事態宣言発出等のため3回中止 参加者 大人214人 子ども217人 パパひろば 年9回開催 ※緊急事態宣言発出のため3回中止 本来の定員20組を5組から段階的に12組まで拡大 参加者 大人86人 子ども86人 	
227	②男性の地域活動や家庭生活への参画促進のための環境づくり	男性のための家事・育児・介護教室の開催	「パパ・ママ教室」「パパ講座」	健康課	<ul style="list-style-type: none"> 「パパママ教室」 18回開催(3回/クール/月×6) 299名(内男性 81名) 「パパ講座」 延べ 274名(内男性 137名) 	<ul style="list-style-type: none"> 「パパママ教室」 15回開催(3回/クール/月×5) 206名(内男性 0名) 新型コロナウイルスの影響で1クール中止 「パパ講座」 延べ 207名(内男性 104名) 	
228			プレママ・プレパパ交流見学会	子育て支援総合センター	開催5回 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため1回中止	開催5回 ※緊急事態宣言発出のため1回中止	
229			父子手帳(パパトライ)交付	健康課	母子手帳交付時配布「パパトライ」803人(妊娠届出数+妊婦転入数)	母子手帳交付時配布「パパトライ」736人(妊娠届出数+妊婦転入数)	
230			父親の家事育児参加支援事業	男女共同参画プラザ	<ul style="list-style-type: none"> 親子でクッキング講座の実施(7月、12月開催) 普段料理経験の機会が少ない父親を対象に親子で参加する料理講座 	<ul style="list-style-type: none"> 親子でクッキング講座の実施(1月開催) 普段料理経験の機会が少ない父親を対象に親子で参加する料理講座(新型コロナウイルス感染症の影響でオンライン開催) 	
231			父親向け事業(パパセミナー)	子育て支援総合センター	<ul style="list-style-type: none"> 年3期開催 参加者 親子16組 	<ul style="list-style-type: none"> 年2期開催 参加者 親子13組 緊急事態宣言発出のため、回数も当初予定の3期から2期に縮小 	
232		父親・母親向け事業(夫婦で大きく前向き子育てセミナー)	子育て支援総合センター	<ul style="list-style-type: none"> 年1期開催 参加者 親子15組 	<ul style="list-style-type: none"> 年1期開催 参加者 親子14組 		
233		男性の地域活動への参加支援	ボランティア登録制度	市民活動推進センターららポート	<ul style="list-style-type: none"> 登録団体数93団体 個人ボランティア新規登録者制度の実施(令和元年度個人登録ボランティア数101人(学生ボランティア含む)) 学生ボランティア事業の実施(令和元年度登録学生ボランティア数44人) 	<ul style="list-style-type: none"> 登録団体数92団体 個人ボランティア新規登録者制度の実施(令和元年度個人登録ボランティア数54人(学生ボランティア含む)) 学生ボランティア事業の実施(令和2年度登録学生ボランティア数24人) 	
234		男性の相談窓口の開設に向けての検討	既設自治体や関係機関等からの情報収集等による検討	男女共同参画プラザ	継続して実施(11月26日、八幡市で開催の京阪奈北近隣6市DV被害者支援連絡会での情報交換など)	継続して実施(京阪奈北近隣6市DV被害者支援連絡会での情報交換など)	

基本方針 8 健康で安心して暮らせる環境づくり

基本施策の方向 16 支援を要する人が安心して暮らせる環境づくり

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和元年度実績等)	実施状況(令和2年度実績等)	備考	
235	①ひとり親家庭の自立支援	ひとり親家庭の親の経済的負担の軽減と就労支援	自立支援教育訓練給付事業、高等職業訓練促進給付金事業	こども課	自立支援教育訓練給付金事業 4件 高等職業訓練促進費給付事業 10世帯	自立支援教育訓練給付金事業 0件 高等職業訓練促進費給付事業 8世帯		
236			児童扶養手当支給	こども課	令和2年3月支払い 582世帯	令和3年3月支払い 556世帯		
237			子ども医療費助成制度	国保医療課	H28.8月診療から助成対象を拡大し、中学校卒業まで医療費の一部助成を行った。 342,325,703円 212,864件	H28.8月診療から助成対象を拡大し、中学校卒業まで医療費の一部助成を行った。 281,880,583円 158,677件		
238			ひとり親家庭等医療費助成制度	国保医療課	ひとり親家庭等に対して、医療費の一部助成を行った。 34,381,998円 16,233件	ひとり親家庭等に対して、医療費の一部助成を行った。 32,283,268円 13,922件		
239		サービスに関する情報提供・相談体制の充実	母子・父子家庭、寡婦・寡夫の生活相談	こども課	就業に関する相談 10件	就業に関する相談 27件		
240	介護サービスや障がい福祉サービス等の充実		介護保険事業計画に基づくサービスの提供	介護保険課	第7期介護保険事業計画に基づく事業の実施	第7期介護保険事業計画に基づく事業の実施		
241			障がい者福祉計画に基づくサービスの提供	障がい福祉課	障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービス・地域生活支援事業の支給 障害福祉サービス利用者数 699名 地域生活支援事業利用者数 364名	障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービス・地域生活支援事業の支給 障害福祉サービス利用者数 714名 地域生活支援事業利用者数 431名		
242			介護予防事業の推進	介護予防事業	地域包括ケア推進課	・地域包括支援センターによる介護予防教室の開催 開催回数77回 延べ参加者 1,591人	・地域包括支援センターによる介護予防教室の開催 開催回数 65回 延べ参加者 706人	
243			高齢者や障がい者の権利擁護事業の推進	成年後見制度法人後見支援事業	障がい福祉課	新型コロナウイルス感染拡大防止のため研修会中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため研修会中止	
244	成年後見制度利用支援事業	高齢施策課		成年後見制度利用支援事業 1件	成年後見制度利用支援事業 3件			
245	成年後見制度法人後見事業	障がい福祉課		市長申立て 0件	市長申立て 0件			
246	地域福祉権利擁護事業	社会福祉協議会		高齢者や障がい者の生活に関わる相談に応じるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援を行う福祉サービス利用援助(地域福祉権利擁護)事業を推進した。	高齢者や障がい者の生活に関わる相談に応じるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援を行う福祉サービス利用援助(地域福祉権利擁護)事業を推進した。(相談援助件数 155件)			
247	②高齢者や障がい者(児)の自立支援	自立支援やサービスに関する情報提供・相談体制の充実	地域包括支援センターにおける相談事業	地域包括ケア推進課	自立支援型地域ケア会議を実施 162回実施	自立支援型地域ケア会議を実施 159回実施		
248			障がい者生活支援センターにおける相談事業	障がい福祉課	相談支援事業実績(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業) 生活支援センターかざぐるま 5,178件、406件 生活支援センターあけび 6,035件、685件 生活支援センターコスモール 5,463件、143件 生活支援センターあすなろ 3,287件、410件	相談支援事業実績(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業) 生活支援センターかざぐるま 7,458件、315件 生活支援センターあけび 5,928件、581件 生活支援センターコスモール 7,219件、260件 生活支援センターあすなろ 5,252件、704件		
249			生活困窮者にかかる自立支援相談事業	社会福祉協議会	経済的な問題のみならず、複合的な問題を抱えている生活困窮者に対して、生駒市くらしとこと支援センターにおいて個別に対応し、自立に向けて支援する生活困窮者自立相談支援事業を推進した。	経済的な問題のみならず、複合的な問題を抱えている生活困窮者に対して、生駒市くらしとこと支援センターにおいて個別に対応し、自立に向けて支援する生活困窮者自立相談支援事業を推進した。(支援件数 1,585件)		
250			高齢者や障がい者の経済的負担の軽減と就労支援	障がい者への福祉手当等の支給	障がい福祉課	特別障害者手当 77件 経過的福祉手当 5件 障害児福祉手当 45件	特別障害者手当 86件 経過的福祉手当 5件 障害児福祉手当 46件	
251	学習活動や世代間交流等による生きがいづくり事業の推進		生駒市老人クラブ連合会の運営	社会福祉協議会	老人クラブ連合会の事務局として、適切な運営を行った。	老人クラブ連合会の事務局として、適切な運営を行った。		
252			いこま寿大学の運営	生涯学習課	62歳以上の市民を対象とする4年制の学びと交流の場。実績:クラブ学習(16クラブ・年7回)、一般教養学習会(5回)、実務講習会(16講座・37回)等の学習会の他、スポーツ大会・大学祭等の行事を実施。入学者数196名、在籍者数753名。卒業生累計数(昭和57年度～令和元年度)4,770名。	62歳以上の市民を対象とする4年制の学びと交流の場。新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し、9月から学習活動を再開。実績:クラブ学習(16クラブ・年7回)、一般教養学習会(3回)、実務講習会(14講座・21回)等の学習会を実施。令和2年度の入学者数117名(内休学者40名)、在籍者数630名(内休学者237名)。卒業生累計数(昭和57年度～令和2年度)4,900名。		

253		高齢者や障がい者等、来館困難な利用者への図書資料の提供	宅配サービスの提供	図書館	宅配サービスの実施(市内5図書館・室)利用者31人、貸出冊数1,458冊	宅配サービスの実施(市内5図書館・室)利用者32人、貸出冊数1,665冊
254		家族介護支援サービスの充実	家族介護支援事業(紙おむつの給付事業等)	高齢施策課	家族介護支援事業(紙おむつの給付事業) 41件	家族介護支援事業(紙おむつの給付事業) 33件
255			家族介護教室	社会福祉協議会	介護の方法や介護されている方の健康づくりなどについて、専門家から学ぶ教室を開催した。	介護の方法や介護されている方の健康づくりなどについて、専門家から学ぶ教室をコロナウィルス感染症対策を講じ、例年より規模を縮小して開催した。
256	③介護家族の支援	男女が共に看護や介護の知識、技術を習得できる講座や教室の開催	男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	・親子でクッキング講座(全2回)46人 ・防災と男女共同参画講座(1回)78人 ・こころのケア講座(全2回)21人 ・「怒りのコントロール」講座(全2回)24人 ・スタイリングウィーク講座(2回)49人 ・出前講座(市内中学校;2回)372人	スタイリング・ウィーク(10/14~30)において、「これからの暮らし方」や「住みながらのリノベーション」「時間も手間もかからない整理収納のコツ」など多様なライフスタイルを紹介し交流する7つのセミナーを実施。
257		介護家族の交流の促進	介護者家族の会との連携	社会福祉協議会	介護者(家族)の会に運営支援を行うとともに、連絡調整を密に行い連携の強化を図った。	介護者(家族)の会に運営支援を行うとともに、連絡調整を密に行い連携の強化を図った。
258	④看護や介護職への男女共同参画	ホームヘルパー等看護や介護職を志す男女を育成するための研修会や講座の開催	ヘルパー、手話通訳者、要約筆記、ガイドヘルパー(重度視覚障がい者・全身性障がい者・知的障がい者)養成研修	社会福祉協議会	手話奉仕員養成講座(基礎課程)、聞こえのサポーター講座、点訳講習会、音訳講習会を延べ781名を対象に実施した。	手話奉仕員養成講座(基礎課程)、聞こえのサポーター講座、点訳講習会、音訳講習会を開催した。参加者延べ501名
259		地域福祉についての認識を深めるための啓発の推進	「社協だより」等による地域福祉の啓発	社会福祉協議会	広報誌「社協だより いこま」を年4回 4月、7月、10月、1月に全戸に配布した。	広報誌「社協だより いこま」を年4回 4月、7月、10月、1月に全戸に配布した。
260			自治会、婦人会、子ども会、育友会、福祉団体、ボランティア団体等の活動支援	市民活動推進課	自治会に対し、各種支援をおこなった。 ・自治振興補助金等の補助金交付 ・市政研修会の開催等	自治会に対し、各種支援をおこなった。 ・自治振興補助金等の補助金交付 ・市政研修会の開催等
261	⑤地域福祉の推進	地域コミュニティ活動の活性化	市民自治協議会の設立及び活動支援(まちづくりワークショップ)	市民活動推進課	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援を行った。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付 ・会議時の支援(アドバイザーとして市職員の会議への参加、公共施設の提供) ・ワークショップを実施 2件	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援をおこなった。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付 ・会議時の支援(アドバイザーとして市職員の会議への参加、公共施設の提供) ・ワークショップを実施 1件
262			学校施設開放や空き教室の活用等交流の場の確保	教育指導課	スクール・ボランティアやスクール・サポーターの交流の場として空き教室等を利用	スクール・ボランティアやスクール・サポーターの交流の場として空き教室等を利用
263		ユニバーサルデザインの視点による公共施設・交通機関等の整備	ユニバーサルデザインに配慮した公共施設整備	営繕課	・各施設の改修設計においてユニバーサルデザインに配慮して実施した。	・各施設の改修設計においてユニバーサルデザインに配慮して実施した。
264			市内公園園路等改修工事	みどり公園課	緑ヶ丘第2公園 園路改修・階段手摺設置工事	緑ヶ丘第2公園 園路改修・階段手摺設置工事(昨年度繰り越し分完成) 秋の台小山公園 手摺設置工事 大瀬ふれあい公園 階段手摺改修工事
265	⑥安全で安心なまちづくりの推進	民生児童委員をはじめ地域団体による高齢者宅の巡回など、地域の安全対策と見守り体制の確立	民生児童委員によるひとり暮らし高齢者調査	高齢施策課	令和2年2~3月に実施	令和3年2~4月に実施(通年は2~3月に実施のところ、令和2年度はコロナの影響を受け、4月まで延長して実施)
266			消防職員及び女性消防団員による一人暮らし高齢者宅への防火訪問指導	消防本部予防課	年2回の春と秋の火災予防運動期間を捉え、消防職員・女性消防団員が1,476件の一人暮らし高齢者宅を調査し、防火指導を行った。	年2回の春と秋の火災予防運動期間を捉え、消防職員・女性消防団員が1,620件の一人暮らし高齢者宅を調査し、防火指導を行った。
267		介助、介護や看護を必要とする人が生活しやすい住宅改修の支援	障がい者に係る住宅改修費の給付	障がい福祉課	住宅改修費給付件数 4件	住宅改修費給付件数 2件
268			介護保険制度による住宅改修費の給付	介護保険課	住宅改修給付473件	住宅改修給付445件

269	⑥安全で安心なまちづくりの推進	高齢者・障がい者等への虐待に関する相談体制の充実	虐待に関する相談体制の充実と関係機関との連携	地域包括ケア推進課	高齢者虐待にかかる弁護士相談 ・来所相談 4件 ・電話相談 6件	高齢者虐待にかかる弁護士相談 ・来所相談 10件 ・電話相談 5件
270			地域包括支援センターにおける相談事業	地域包括ケア推進課	地域包括支援センターによる総合相談支援 10,074件 (うち権利擁護に関すること 95件、高齢者虐待に関すること 159件)	地域包括支援センターによる総合相談支援 9,175件 (うち権利擁護に関すること 145件、高齢者虐待に関すること 189件)
271			障がい者生活支援センターにおける相談事業	障がい福祉課	生駒市障がい者虐待防止センター設置	生駒市障がい者虐待防止センター設置
272	⑥安全で安心なまちづくりの推進	高齢者・障がい者等の保護や関係機関との連携体制の整備・充実	関係機関との連携による保護等の体制整備	障がい福祉課	相談支援事業実績(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業) 生活支援センターかざぐるま 5,178件、406件 生活支援センターあけび 6,035件、685件 生活支援センターコスモール 5,463件、143件 生活支援センターあすなろ 3,287件、410件	相談支援事業実績(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業) 生活支援センターかざぐるま 7,458件、315件 生活支援センターあけび 5,928件、581件 生活支援センターコスモール 7,219件、260件 生活支援センターあすなろ 5,252件、704件
273			安心生活支援事業(緊急時受け入れ事業)	障がい福祉課	・生活支援センターを中心とした市内事業所との連携強化 ・緊急時受け入れ0件	・生活支援センターを中心とした市内事業所との連携強化 ・緊急時受け入れ0件
274			高齢者・障がい者等への虐待に関する意識啓発や地域での防止の取り組みの促進	高齢者虐待防止ネットワーク連絡会	地域包括ケア推進課	高齢者虐待防止ネットワーク連絡会 令和元年度は実施せず
275		虐待防止に係る啓発推進や関係機関との連携	障がい福祉課	各支援センターにおける相談事業の充実 リーフレットによる啓発	各支援センターにおける相談事業の充実 リーフレットによる啓発	

基本方針 8 健康で安心して暮らせる環境づくり
 基本施策の方向 17 生涯を通じた男女の健康づくりの推進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和元年度実績等)	実施状況(令和2年度実績等)	備考		
276	①妊娠・出産期の保健対策の充実	母子保健事業の推進	母子健康手帳交付	健康課	発行数 779件(内双胎8件、再発行33件)	・発行数 707件(内双胎8件、再発行16件)			
277			妊婦一般健康診査	健康課	妊婦一般健康診査受診費補助 (1妊娠に14回受診分) 803人	・妊婦一般健康診査受診費補助 (1妊娠に14回受診分)736人			
278			産後ケア	健康課	産後ケア 申請実人数10人 (内、ショートステイ 8件、デイケア 5件(組み合わせでの利用可))	産後ケア 申請実人数7人 (内、ショートステイ 6件、デイケア 2件(組み合わせでの利用可))			
279			乳幼児健康診査	健康課	・乳幼児健康診査 3か月児健診 776人 7か月児健診 826人 12か月児健診 843人 1歳6か月児健診 820人 3歳6か月児健診 948人	・乳幼児健康診査 3か月児健診 702人 7か月児健診 710人 12か月児健診 820人 1歳6か月児健診 853人 3歳6か月児健診 916人			
280		妊娠・出産・子育て期の心と身体の相談の充実	「妊産婦・新生児訪問指導」「未熟児訪問指導」「こんにちは赤ちゃん事業(乳児家庭全戸訪問)」		健康課	・妊産婦、新生児訪問(60件) ・未熟児訪問(33件) ・こんにちは赤ちゃん訪問(653件)実人数	・妊産婦、新生児訪問(54件) ・未熟児訪問(29件) ・こんにちは赤ちゃん訪問(555件)実人数		
281				子育て相談(10か月児、2歳6か月児、3歳児)	健康課	・10か月児すくすく子育て相談 198人 ・2歳6か月児歯の相談・子育て相談 150人 ・3歳児歯科健康診査・子育て相談 230人	・10か月児すくすく子育て相談 188人参加 ・2歳6か月児歯の相談・子育て相談 111人参加 ・3歳児歯科健康診査・子育て相談 145人参加		
282				パパ・ママ教室、離乳食講習会、育児相談等	健康課	・離乳食講習会(12回) 実参加者数 150人 ・出張育児相談 33回 (びよびよ10回・かるがも6回・サンデー広場1回・BPプログラム6回・もぐもぐ10回)	・離乳食講習会(11回) 実参加者数 112人 ・出張育児相談24回 (びよびよ9回・かるがも2回・サンデー広場1回・BPプログラム3回・もぐもぐ9回)		
283				母子保健事業への男性の参加促進	パパ・ママ教室、パパ講座	健康課	・「パパ・ママ教室」 18回開催(3回/クール/月×6)のべ 299人(内男性81人) ・「パパ講座」のべ 274人(内男性137人)	・「パパ・ママ教室」 15回開催(3回/クール/月×5)のべ 206名(内男性0名) 新型コロナウイルスの影響で1クール中止 ・「パパ講座」のべ 207人(内男性104名)	
284					「父子手帳(パパトライ)」交付等	健康課	・母子手帳交付時配布「パパトライ」803人(妊娠届出数+妊婦転入数)	・母子手帳交付時配布「パパトライ」736人(妊娠届出数+妊婦転入数)	
285				健康教室、健康相談、健康診査時における託児サービスの充実	教室や講座開催時の託児サービスの提供	健康課	・離乳食講習会 12回実施 参加者実数 150人 ・なかよし教室実施 32回 390人(託児延べ96人) ・ひまわり教室 32回実施 325人(託児延べ49人)	・離乳食講習会 11回実施 実参加者数 112人 ・なかよし教室 28回実施 248人(託児延べ99人) ・ひまわり教室 27回実施 278人(託児延べ30人) ・なかよし広場 5回実施 37人(託児延べ14人)	
286				職場における母性保護の啓発	国、県等の啓発パンフレットの配布	健康課	妊娠届出窓口にて配布	・妊娠届出窓口にて配布 494人	
287				②ライフステージに応じた健康管理体制の充実	健康教育、健康相談の充実	「糖尿病教室」、「減らSO倶楽部」、「慢性腎臓病予防講演会」等	健康課	糖尿病教室 実参加数 23人 減らSO倶楽部 実参加数 28人 CKD(慢性腎臓病)講演会 中止	糖尿病教室 隔年開催のため、実施なし 減らSO倶楽部 実参加者数 37人 CKD(慢性腎臓病)講演会 123人
288	相談(健康・栄養・運動)	健康課	はーとほつとルーム延べ利用者数86人			はーとほつとルーム延べ利用者数91人			
289	IKOMA卒煙サポート	健康課	参加者10名、卒煙成功者6名			参加者6名、卒煙成功者3名			
290	各種健康診査の充実	各種がん(胃がん、子宮頸がん、肺がん、乳がん、大腸がん)検診等の実施	健康課	胃がん検診 2,518人 子宮頸がん検診 3,509人 肺がん検診 2,858人 乳がん検診 2,559人 大腸がん検診 7,007人	胃がん検診 1,967人 子宮頸がん検診 3,562人 肺がん検診 2,296人 乳がん検診 2,288人 大腸がん検診 6,256人				
291				歯周病検診の実施	健康課	受診者数 34人(男性12人、女性22人)	受診者数 30人(男性11人、女性19人)		

292	②ライフステージに応じた健康管理体制の充実	各種健康診査の充実	特定健康診査・保健指導等	国保医療課	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診(個別健診・集団検診) 実施期間:R1. 6.1~R2. 1.31 対象:40~74歳の国保加入者 参加者 個別:5,506人 集団:258人 受診率34.7% ※R2.3月末時点 ・保健指導 毎月2回程度実施 終了率6.9% ※R2.3月末時点 	<ul style="list-style-type: none"> ※国保分 ・特定健診(個別健診・集団健診) 実施期間:R2.6.1~R3.3.31 対象:40~74歳の国保加入者 R2年度の集団健診は新型コロナ対応のため中止。 参加者 個別:4,834人 受診率:27.1% ※R3.3月末時点 ・保健指導 毎月2回程度実施 実施率21.2%(見込み) ※R3.3月末時点 ※後期分 ・特定健診(個別健診・集団健診) 実施期間:R2.6.1~R3.3.31 対象:後期高齢者医療制度加入者 参加者 個別:4,716人 受診率:27.96% ※R3.3月末時点
293		各ライフステージに応じたきめ細かな健康づくり事業の推進	健康づくり推進団体への活動支援(男の料理教室、料理教室OB会等)	健康課	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり推進員による男の料理教室(OB会5グループ) (各グループ6回開催 述べ参加者681人) 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり推進員による男の料理教室(OB会6グループ) (各グループ4回開催 述べ参加者373人)
294			自主学習グループの活動支援やいこま寿大学の運営	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> 自主学習グループ143グループ(R2.3.31)の活動を継続して支援。 いこま寿大学では、クラブ学習(14クラブ・年7回)、一般教養学習会(5回)、実務講習会(16講座・37回)等の学習会の他、スポーツ大会・大学祭等の行事を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 自主学習グループ122グループ(R3.3.31)の活動を継続して支援。
295			心の健康相談の充実	心の健康相談はーとほっとルーム(臨床心理士による個別相談)	健康課	<ul style="list-style-type: none"> 「こころの健康相談 はーとほっとルーム(臨床心理士による個別相談)」 延利用者数86人
296	③健康づくり・体力づくりの推進	年代や体力等に応じた運動・スポーツ活動の促進	総合型地域スポーツクラブの推進・支援	スポーツ振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の総合型地域スポーツクラブである「いこ増ッスルクラブ」、「特定非営利活動法人プロストリート関西」、「(一社)リトルバイン総合型地域スポーツクラブ」の活動内容の周知と支援。 ・「生駒市総合型地域スポーツクラブ連携会議」1回開催。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の総合型地域スポーツクラブである「いこ増ッスルクラブ」、「特定非営利活動法人プロストリート関西」、「(一社)リトルバイン総合型地域スポーツクラブ」の活動内容の周知と支援。 ・「生駒市総合型地域スポーツクラブ連携会議」1回開催。
297			市、市内総合型地域スポーツクラブ、市体育施設指定管理者等のスポーツイベント	スポーツ振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・市民体育祭(6競技・スポーツ広場) 2,039人 ・市民体育大会(28競技) 5,475人 ・スポーツ教室(21教室) 5,966人 ・ファミリースポーツの集い 140人 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室(18教室) 3,359人 ・ファミリースポーツの集い 256人 ・いこまスポーツの日 509人
298			障がい者スポーツ活動支援	スポーツ振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・体育施設開放事業 135人 ・屋内温水プール開放事業 139人 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度中に4回実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により全て中止となった。 ・パラリンピック競技種目の一つであるボッチャで使用する「ランプス」を購入した。
299			いこマイウォーキング倶楽部	健康課	<ul style="list-style-type: none"> ・第7回達成申請者数 1591人 	<ul style="list-style-type: none"> ・第8回達成申請者数 1585人
300			生駒健康ウォーキングマップ24	健康課	<ul style="list-style-type: none"> ・全24コース 配布数 24109枚 	<ul style="list-style-type: none"> ・全24コース 配布数 24910枚
301			生駒健康ウォーキングマップ歩こう会	健康課	<ul style="list-style-type: none"> ・開催5回/年(※2回雨天中止) ・参加者数 106人 	<ul style="list-style-type: none"> ・開催4回/年(※2回雨天中止、2回コロナにより中止) ・参加者数 99人
302			はじめてのウォーキング講座	健康課	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめてのウォーキング講座 延べ159人(年3回実施のうち、3回目は中止) 	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめてのウォーキング講座 延べ84人(年12回実施)
303			食育推進事業	健康課	<ul style="list-style-type: none"> ・父と子仲よクッキング(延べ参加者 56人) ・小学生メニューコンテスト(応募者 242人) ・出前講座(1回) ・食育啓発パネル等展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・父と子仲よクッキング(延べ参加者 21人) ・小学生メニューコンテスト(応募者 77人) ・環境フェアでの食品ロス啓発クイズ実施(参加者97人)

304	食生活の改善の推進	学校給食での食に関する指導	学校給食センター	<ul style="list-style-type: none"> ・食に関する指導授業 1年生対象(特別活動)「きゅうしょくのひみつ」15回実施 4年生対象(特別活動)「じょうぶな体はじょうぶな骨から」35回実施 ・出前授業(どこでも講座)及び食に関する指導 幼稚園を含めて小・中学校の児童生徒及び保護者対象に年3回(1回当たり30分～60分)実施 ・学校訪問 全小学校(12校)を学期ごとに1回、全中学校(8校)を年2回訪問 ・学校保健委員会での指導 年1回実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・食に関する指導授業 1年生対象(特別活動)「きゅうしょくのひみつ」14回実施 4年生対象(特別活動)「じょうぶな体はじょうぶな骨から」16回実施 (前年度実施できなかった現5年生を対象に1回実施:上記に含む) ・出前授業(どこでも講座)及び食に関する指導 幼稚園を含めて小・中学校の児童生徒及び保護者対象に年1回(1回当たり30分～60分)実施 ・学校訪問 全小学校(12校)は、当初学期ごとに1回実施の予定が、新型コロナウイルス感染症予防のため、1学期は中止、2学期は2回実施、3学期は1回実施 全中学校(8校)は、当初年2回実施の予定が、新型コロナウイルス感染症予防のため中止とし、代わりに、全生徒に給食センターだより(2回発行)の配付及び、各教室で活用できる動画「ENJOY SCHOOL LUNCH」を作成し、全中学校に配付 ・学校保健委員会での指導 年1回実施
305	地域での健康づくり推進リーダーの育成と地域での健康づくりの推進	健康づくりリーダー養成講座	健康課	隔年開催につき、令和元年度は開催せず	・リーダー養成講座 延べ参加数111人
306		食育ラウンドテーブル	健康課	「いこま食育ラウンドテーブル」は第3期生駒市食育推進計画に基づき、食育に関わる市民団体、関係団体、生産、流通事業者、行政職員等で構成され、計画の進捗管理を行う。年3回開催	「いこま食育ラウンドテーブル」は第3期生駒市食育推進計画に基づき、食育に関わる市民団体、関係団体、生産、流通事業者、行政職員等で構成され、計画の進捗管理を行う。年2回開催